寄生聖女
シエスティア

おお…神よ
どうか罰をお与えください…
私は親愛なる後輩アニーを
劣情の元心の内で恥ずかしめました

いけないとは
わかりつつも
彼女を一目
見てしまうと
あぁッ♥
アニージ♥
聖職に携わる
身でありながら
淫らな心に
支配されて
しまうのです
うっ…
ううっ
キラキラ

シエスティア…
シエスティアよ…
聞こえますか？
ビクッ

今あなたの
脳内に
直接語り
かけています
！
あなたは！
神ですか!?
哀れな
シエスティア
貴方は清き
心の持ち主
です…
あなたの心の
内にある願い
それは悪では
ありません…
しかし!!
私は欲望の
ままに…

シエスティアよ…
全て受け入れる
のです…
善か悪かなど
所詮は人の子らが
作った基準に
過ぎません…
貴方に
素晴らしい
力を授け
ましょう…
えっ？
フワサ…
全てを
受け入れる
のです…

あっ！
ひぎぃ！
ぐぎぎぎ
ぐぎぃぃぃ！

キラ
キラ
ビク ビク
ズズズ…
ビクーン
ニャアアアア
ぎちぎち
パサ…
パサ…

ギィギィギィ
あっ♡
ズズ…
はぁんっ♡
ビク…
ビクン…
はへぇ♡
ズブブ…

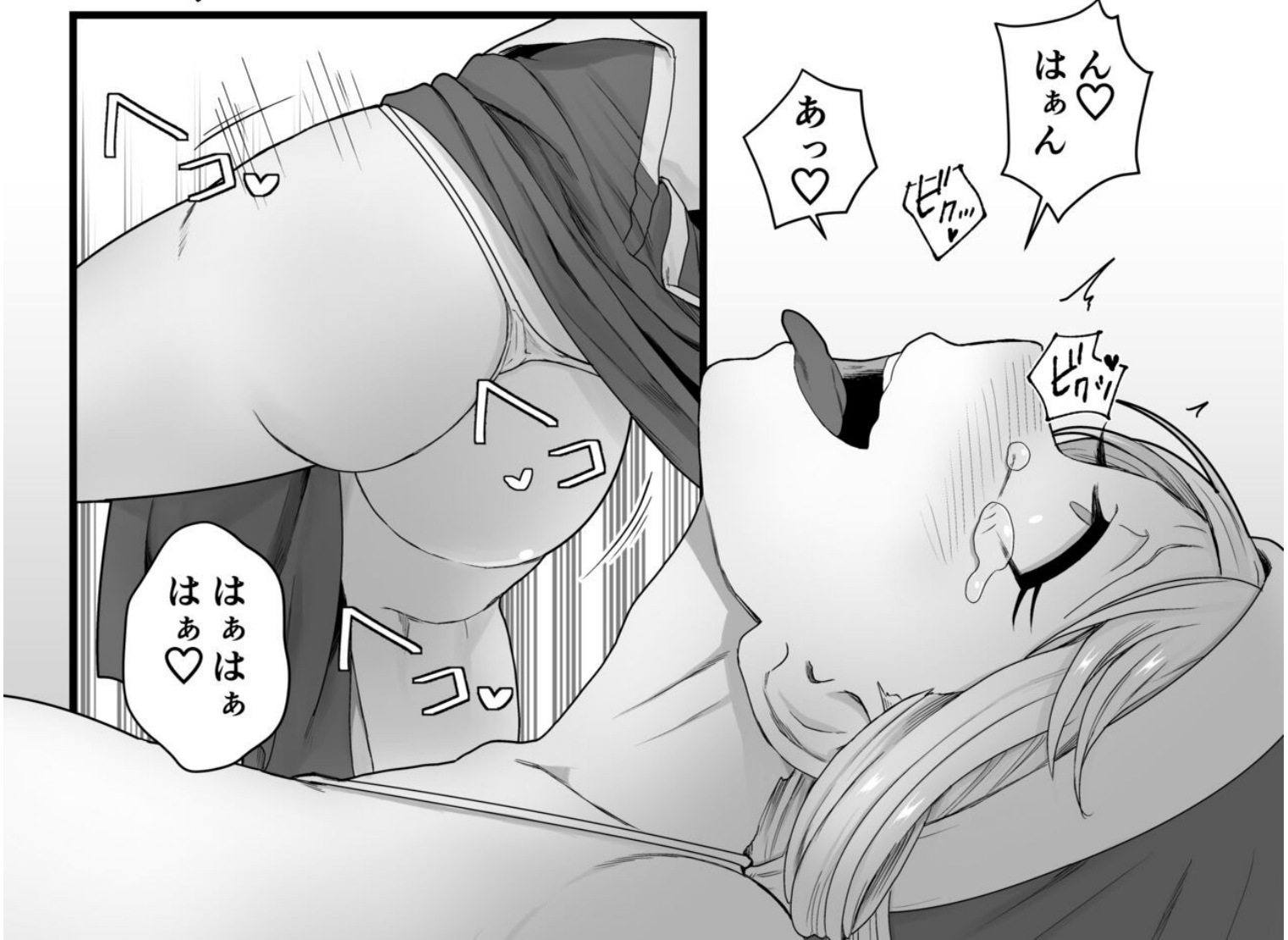
気持ちが
よいでしょう？
人間が知る
感覚など
ほんのわずかに
すぎません
あッ
あッ
あッ
びくん
びくん

人の尺度など
その程度
なのです
ぬちっ
ぐぐ…
ぬちっ
ぬちっ
おッ
おガッ
いひぃ！！！
んほぉおおおっ♡♡♡

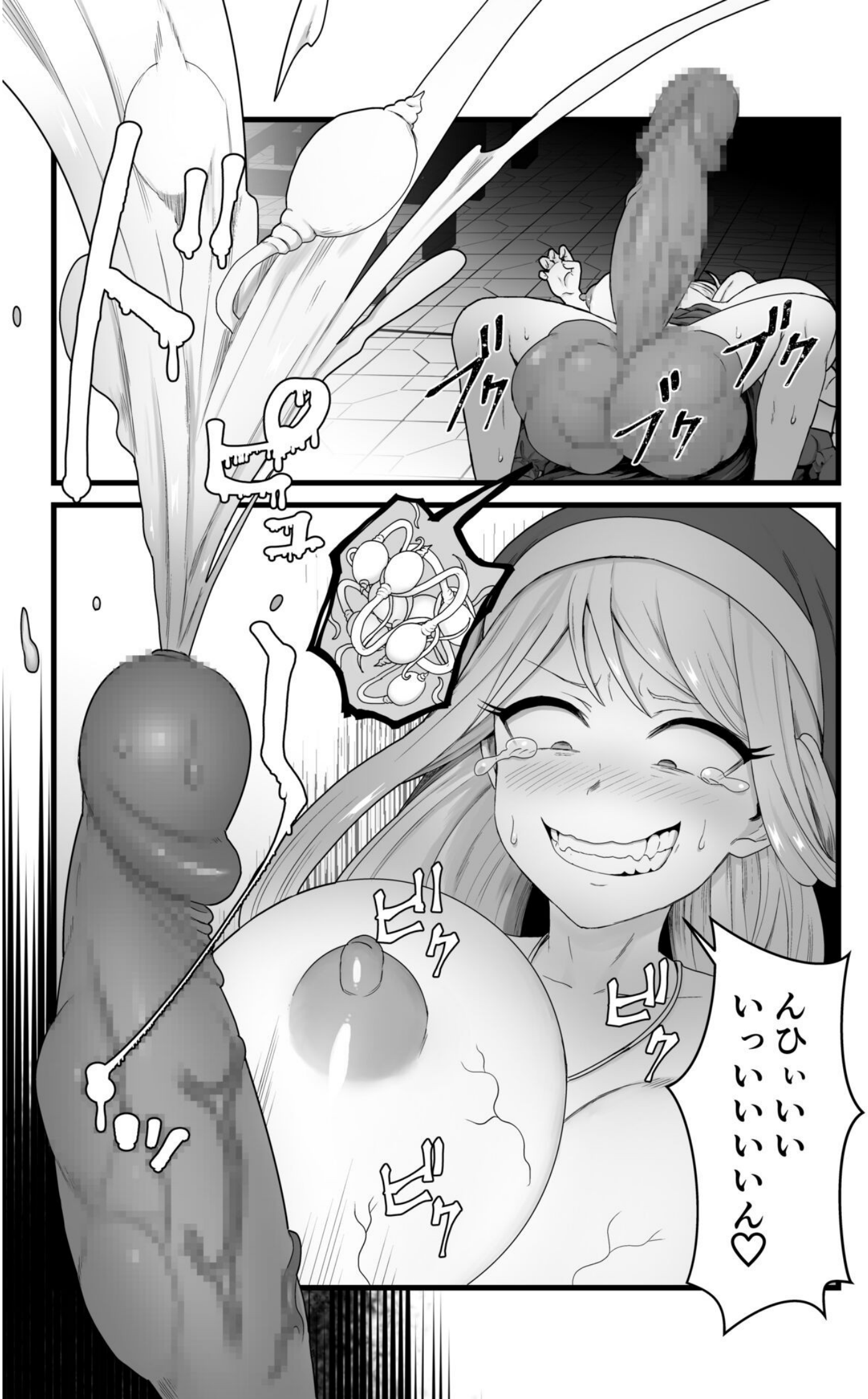
さぁ…
シエスティアよ
有るがままに
求めなさい
ハァ
ハァ
これが…力
すごい…
もっと欲しい…
もっと…
欲しい！
ビクン
ビクン
ああああ♡♡♡♡

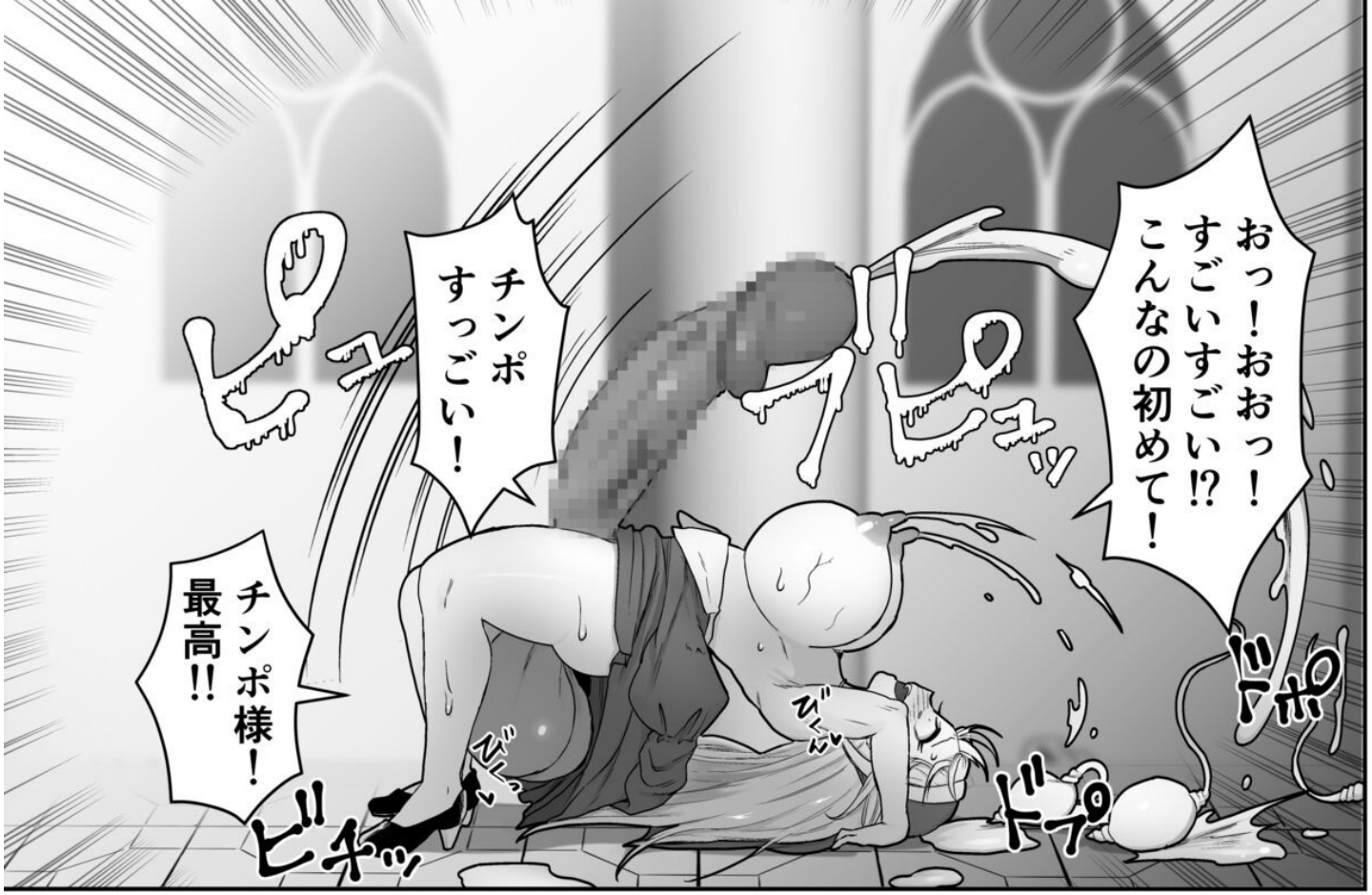
ああ…おいしい
力が満ちる…
ボタ…
ボタ…
ゴク…
ゴク…
こんなに
美味しいものが
この世にあった
なんて…
ミシ…
ミシ…
ミキ…
ミキキ…
ピキ…
ピキ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ムチィ
ムチィ♡
ううううう!!
うぐぐっぐ

んおおおおお
ムキィ
ムキィ!!
グッグッグ…
バキバキ
ボキィ!!
グッグ…
おおおおおおおお


ん♡はぁん
あっ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
コレ
コレ
コレ
はぁはぁはぁ♡

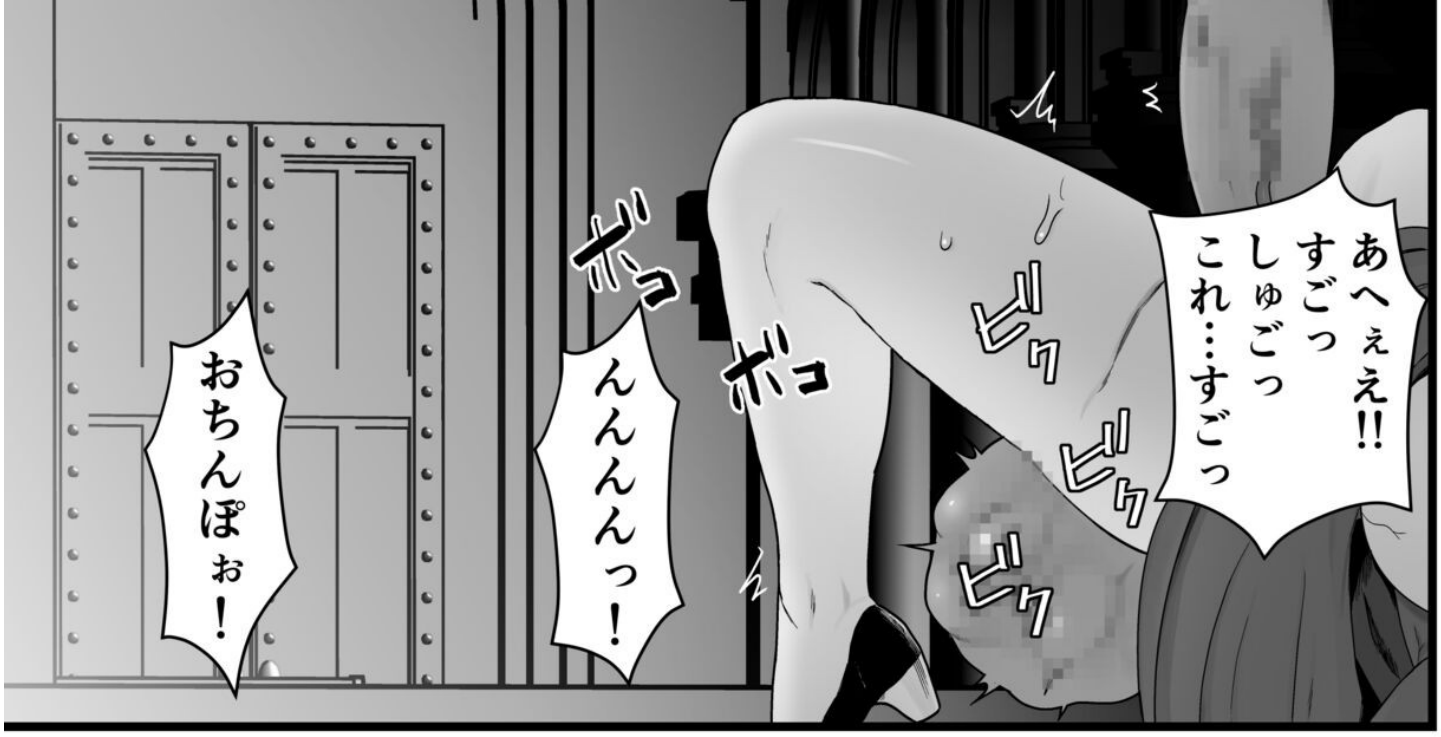
ゲゲゲ…
ウ…
ゲゲ
ヒキヒキ
ビキキッ
ゲ…
ムリ
ムリ
ゲ
パァ…


ブク
ブク
ブク
ヒク
ヒク
ヒク
ヒク
んひぃいいいいいいいいいん♡


おっ！おおっ！
すごいすごい!?
こんなの初めて！
チンポ
すっごい！
チンポ様！
最高!!
ビュッ
ビュッ
ドポ
ドプ
びくん
びくん
ビイッ

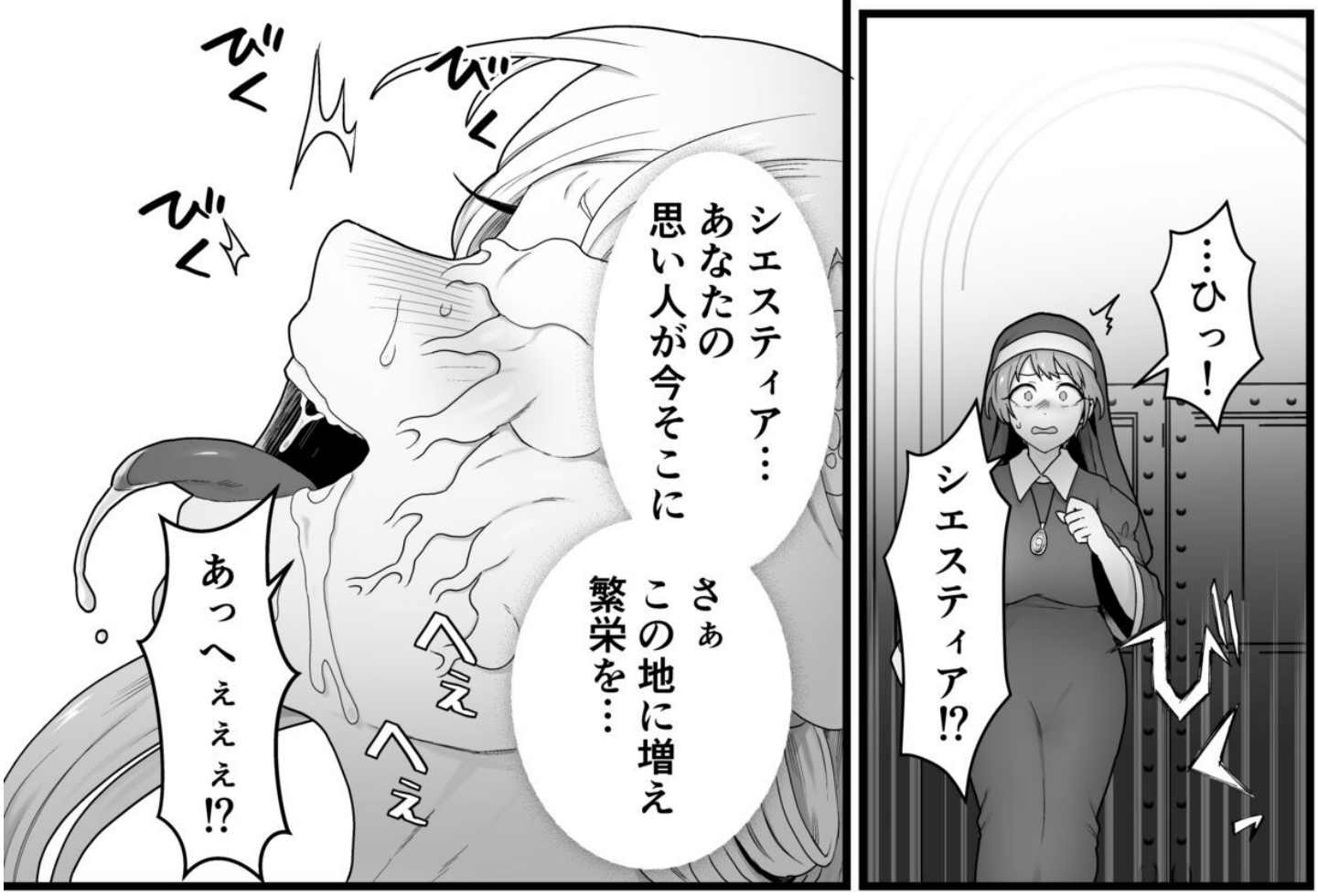
男って
ズルい!!
こんなの
付けてるなんて
気が狂いそう♡
あっ♡
あんっ♡
イクッ
びくっ
びくっ
ドプ
イグゥウウッ!!
ぺちん
ぺちん

ひぎぃぃ！
イッてる！
ずっと
いってる!!
まだ
でるぅぅ!!
ドクン
ドクン
バク
バク
バク
ガクン
ガクン
ビクビクビク
ボゴ
ボゴ
ボゴ
〜〜〜〜!?
ブルン
ブルン
ビク
ビク


あへぇえ!!
すごっ
しゅごっ
これ…すごっ
ビク
ビク
ビク
ボコ
ボコ
んんんんっ!
おちんぽぉ!

へ?
誰か!?
そこに
いるの
ですか?
シスター
シエスティア?
たゅん♡

ぬきぬき
ハァハァ…
パン
アアア
ボン
ギギギ
アアア


…ひっ！
シエスティア!?
びくびくびく
シエスティア…
あなたの
思い人が今そこに
さぁ
この地に増え
繁栄を…
へぇ
へぇ
あっへぇぇぇ!?

シエスティア!?
大丈夫ですか！
そのお姿は
いったい？
ビクビク
アニー！
来ちゃ
だめぇぇぇ！

さぁ…早く

繁殖する
のです…

ヒッ
ぷるーん
ガバッ
ドッ
あああぁ!!♡♡
ふんっ
ぬぐぐ
あぁあぁ
ボゴォ
ずぶんっ

あぐ♡
シエスティア！
一体…
何をっ!?
あッ
あ
あなたが
悪いのよ！
はへ♡
んほぉ♡
はほ♡
私にこんなに
近づいて！
媚びた雌の顔で
誘って!!♡
あぐ♡
んあぁぁ！
ジエズ
ディアぁ！
あッ
ゴンゴン
ぬ
ぬっ
ぬぶっ
ボっッ
おねがい！
ごんなの
やめてぇ!!

ぐりん
んっへぇええ♡
にゃんでぇ？♡
なんでちんぽ♡
きもちいのぉ！♡
ハッ
ハッハッ
ずぷ
ずぷん
ぶるん
ぶるん
ぐ
はじめてなのに
ぎもちいぃぃ♡
いぐぅうう♡
もっと激しく
突き破る
ほどに
激しく腰を
振るのです…
あなたの力を…
存分に
振るうのです…

ぬぷっ
アニー！
あなた
ばっかり
イって！
どういう
ことです
この孕み袋!?
ずぷっ
ずぷっ
こんなに
咥え込んで・・
孕んで
もらい
ますから!!
でっかいケツ揺らして
ムラムラの責任
とってください！
パーン
むちっ
みちっ
この!!
こいつ♡
ぬるっ
孕め!!
アニー♡
ブルン
ブル
あぁぁ
クッソ気持ちイイ！
ふぐりのイライラ
止まらない！

反省しろ！
この淫乱！
売女！
アバズレ!!
んぎょ！
んごご♡
だめぇえええ！
いぐ!!
いぐぅう♡
いぐがらきでぇえぇ!!
はらませでぇえぇえ♡♡
ぐぅうう!!

ぷにょぽよ♡
おっ!!!
ドプ
ビルルルル
ぐんっ
ズン
ズン
どぅるるるるッ♡

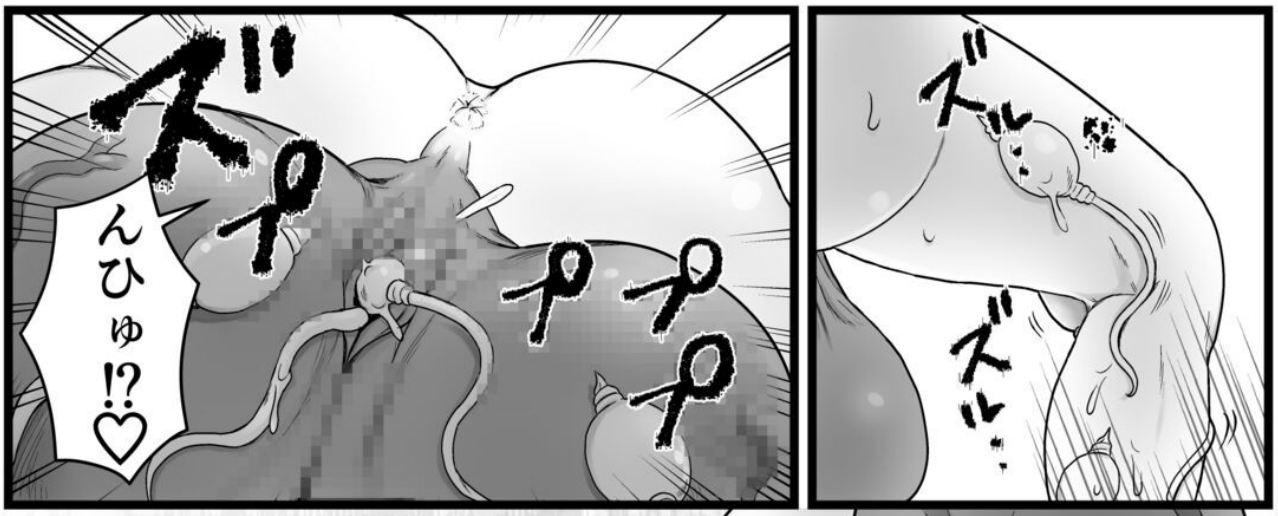
おおお♡
ぷるん
ぐぐぐっ
ぼてっ

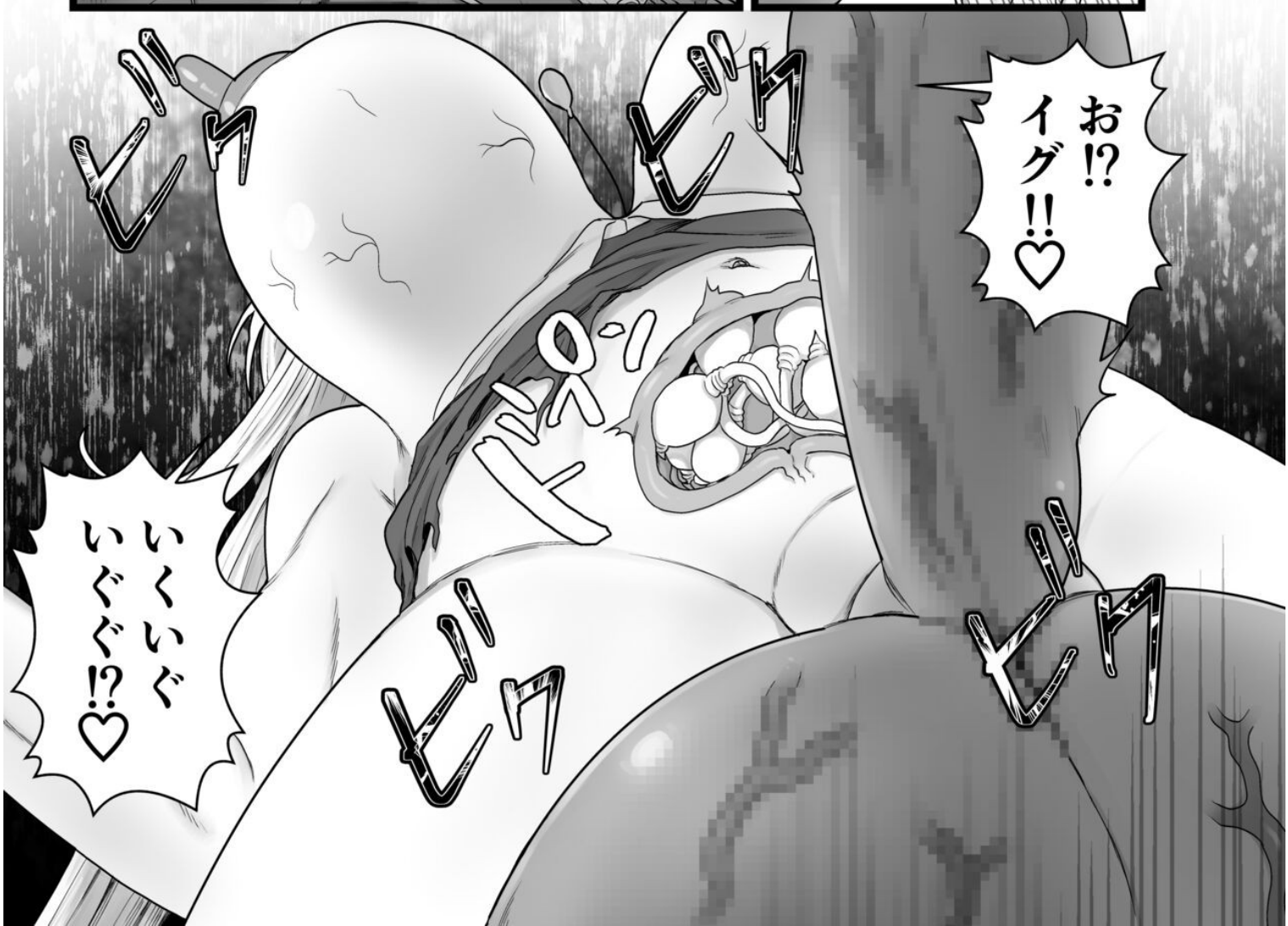
あっ
感じる♡
シェスティアの
精子…
ながで動いてぇ
まだいぐぅ♡♡
あっ♡

ほおおおん♡
このマンコ！
チンポにきく!!
おっ♡
後輩マンコ
良すぎるぅ
こんなの子供
いっぱい
できちゃう♡
おッ♡

おおお！
また精子
登ってきた♡
締めろ！
膣締めろぉぉ!!♡
ぐぐぐぐ
がが…
かはぁ
ぐぃぐぃ
むちっ
カカッ
ぐぃ
ぐぽ
ぐぽ
ミチ…
ミチ…
ぷちゅん

おお！マンコ！
マンコ締まる!!
やれば出来る
やる気マンコ♡
ズイズイ
パーン
パーン

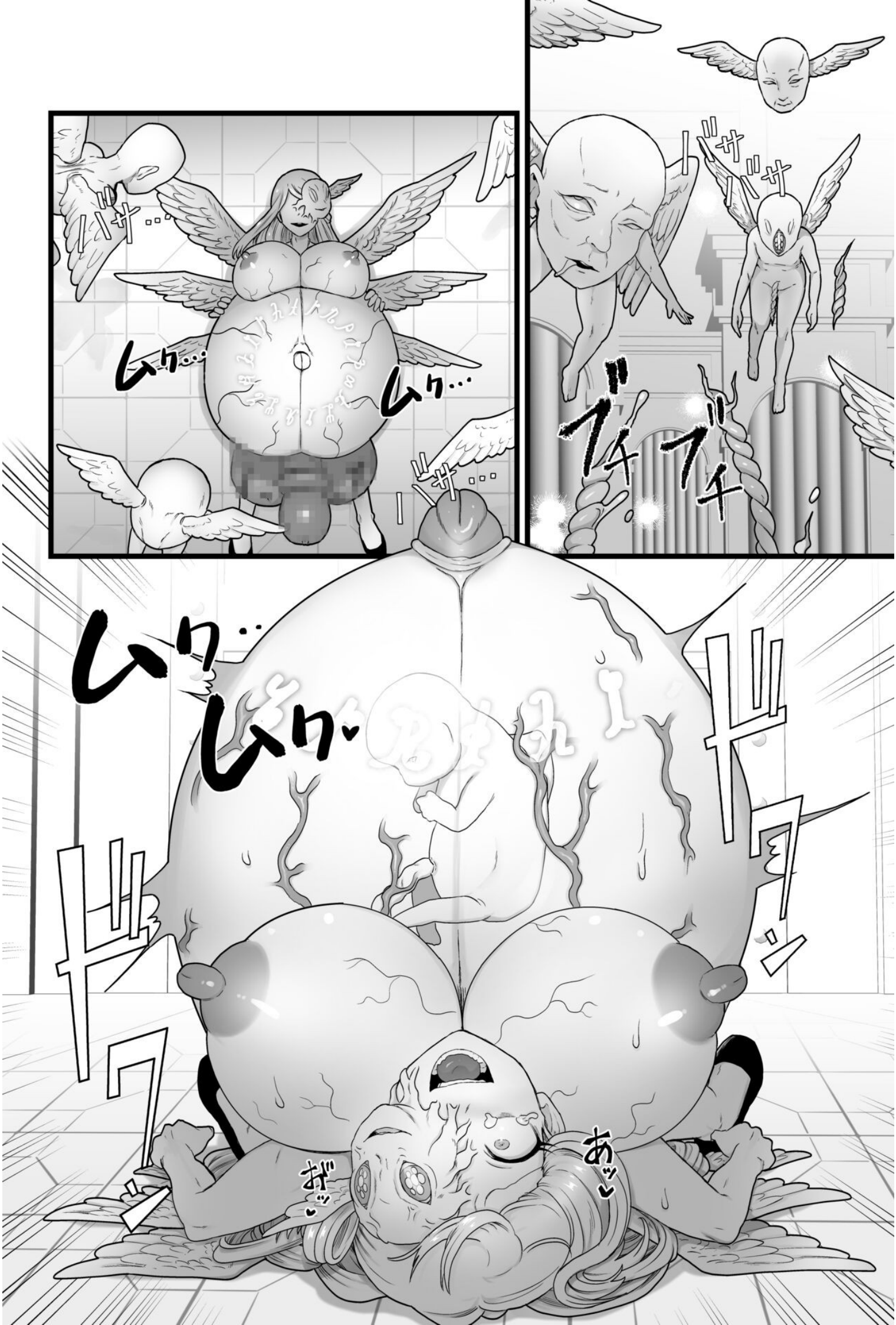

ズル…
ズル…
ズプ
プ
プ
プ
んひゅ!?♡


お!?
イグ!!♡
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
いくいぐ
いぐぐ!?♡

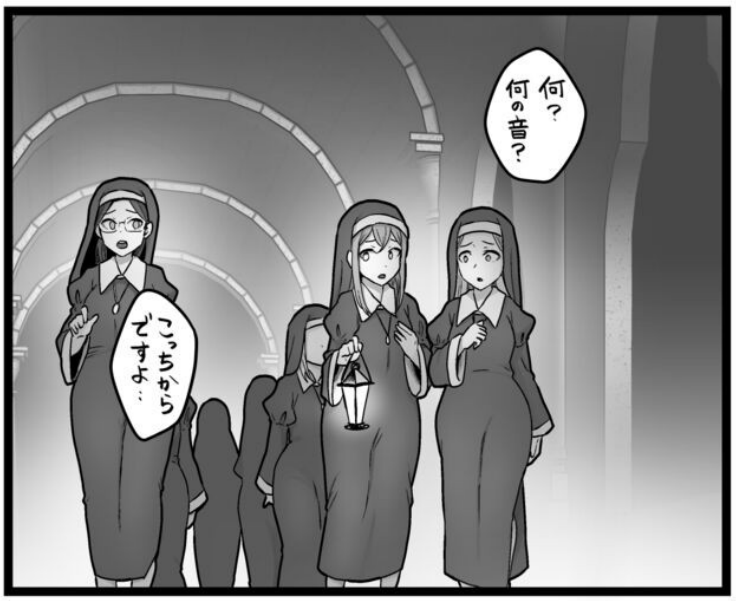
ヒュルル
ドポォ♥
いっぐ――♡
ビクン
ビク

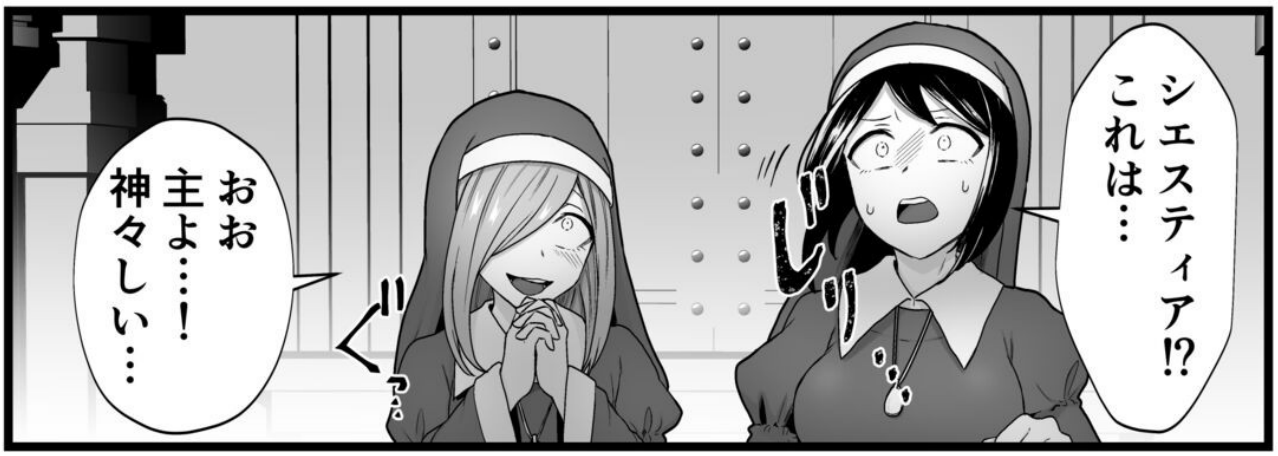
びくん
びく
ボコ
ボコ
ボコ
ぼてん
アギギギギ
びくん
びくん
ボコン
ドゴン
ドゴン
ゴポ
ゴポ
うぞうぞ
ずぷん

!!??
??
ズクン
ズクン
おぉっ
おぉっ
おぉっ
ズクン
ズクン
ズクン

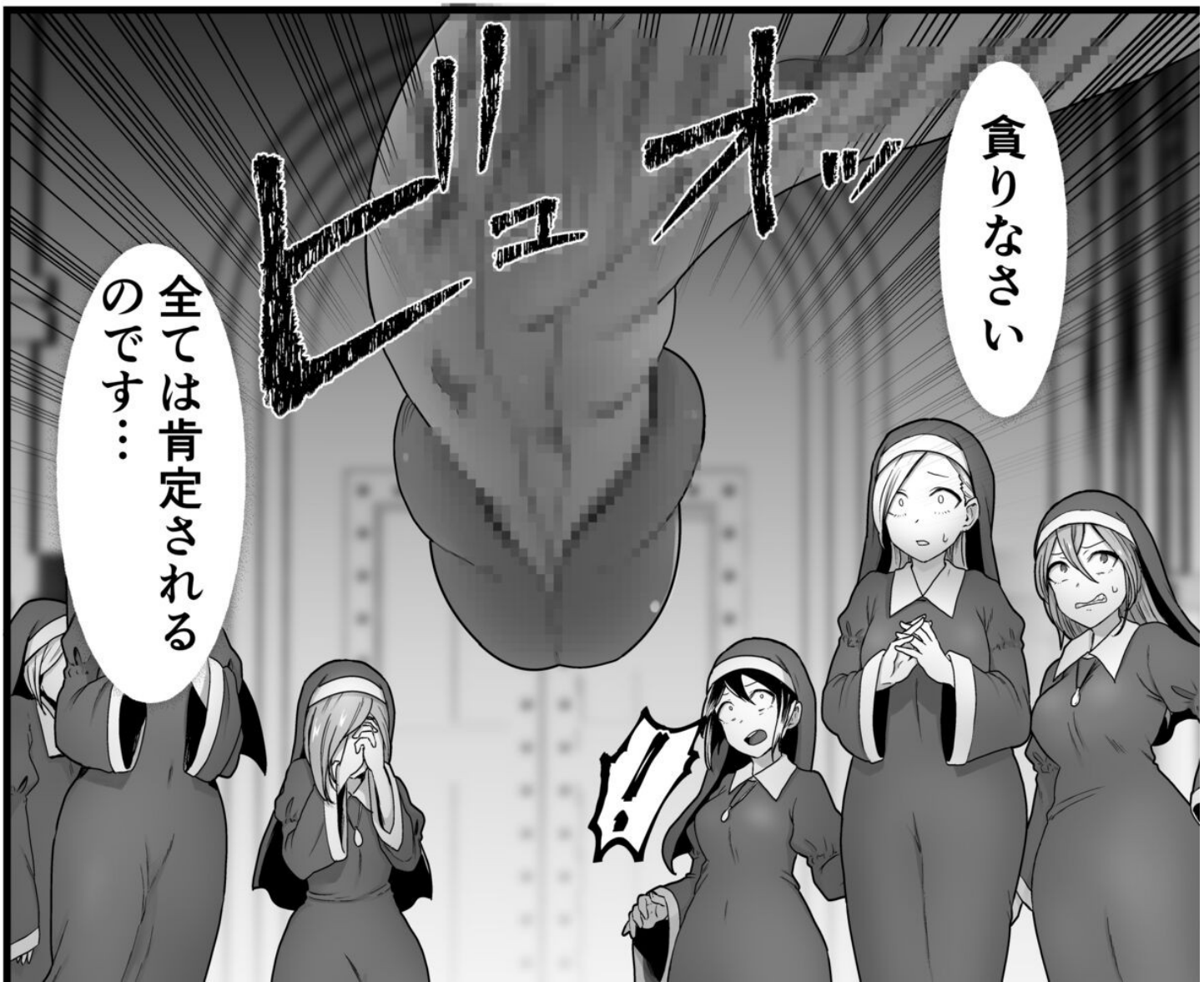

バサバサ
ブィブィ
ハサ…
ムク…
ムク…
ムク…
ムク…
ドン
ドン
あッ
おッ

シエスティアよ・・
それで
良いのです・・・
貴方達2人で
この地に増え
埋め尽くしなさい




シエスティア!?
これは…
おお
主よ…!
神々しい…

シエスティア
その子が
生まれるには
肉…
まだ肉が
足りません
え?
それって…


貪りなさい
全ては肯定される
のです…

ゴプ
ムリュ
ムリュ
!!
バケーン
ゴクゴクッ!
あ!!
らめぇぇ!
そんなの
はいんないぃぃ!!
全て一つと
なるのです…
……のもと
全て
許されます
グプン
ゴプ
ああああああ!!!
貴方はただ
身を
委ねなさい…

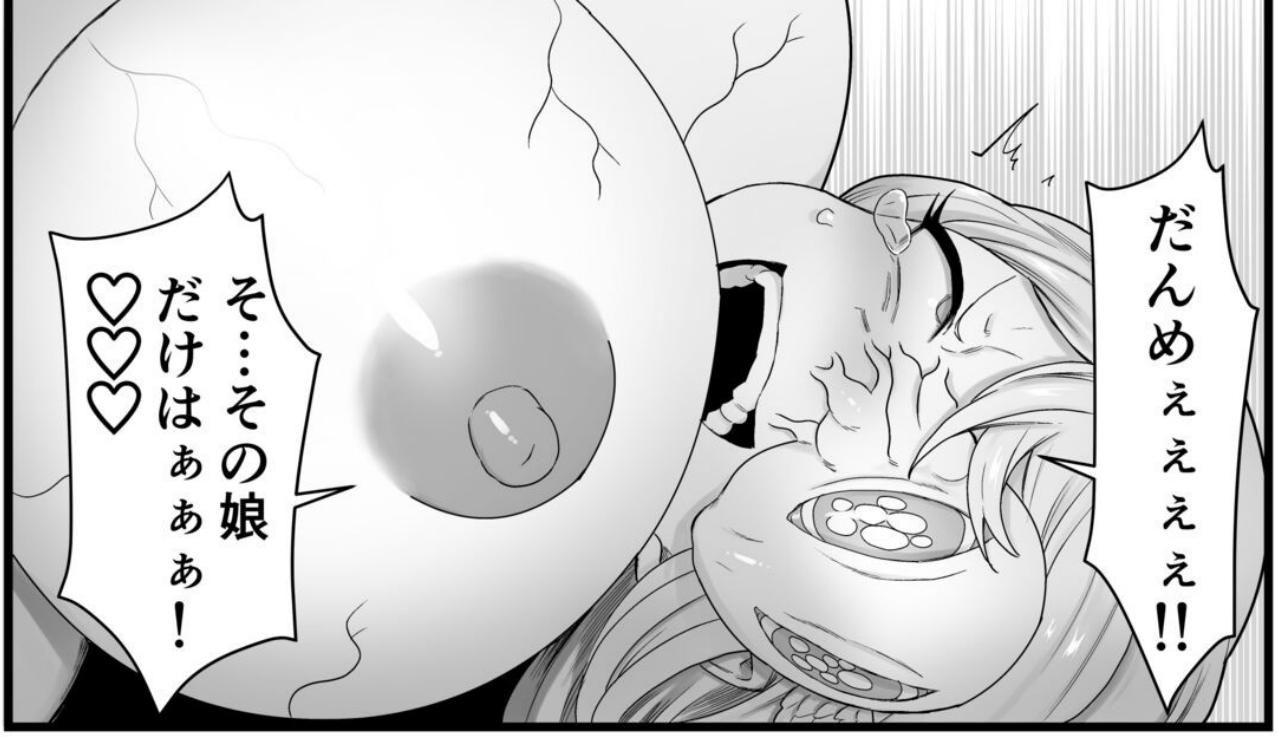
グプ…
ゴックン♥
ゴクン
ゴクン
ゴプ…
ゴプ…
んほぉぉ
おぉぉぉ
!!!!
ビク
ビク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク

ビクビク
すっごい力がながれこんでくるぅぅ
ううううぅぅぅぅ

ひぎゃぎゃあああ！
きもぢよずぎでぇぇニンゲンおわるぅぅぅ♡

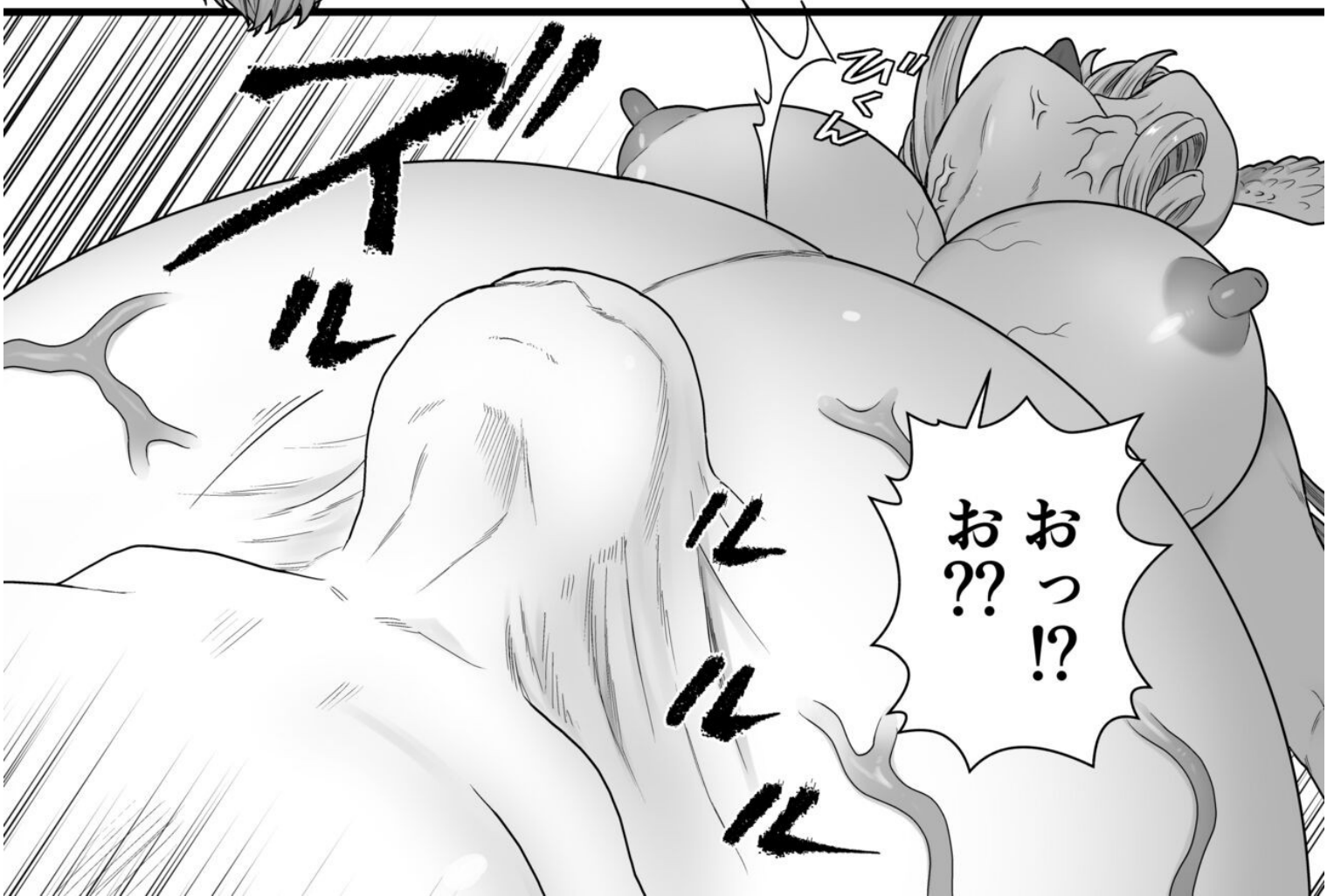
!?
ズズ

ぐ
にん


だんめぇぇぇぇ!!
そ…その娘だけはぁぁぁ!♡♡♡

ズ
ブ
ブ

グ
ブ
バッ!!

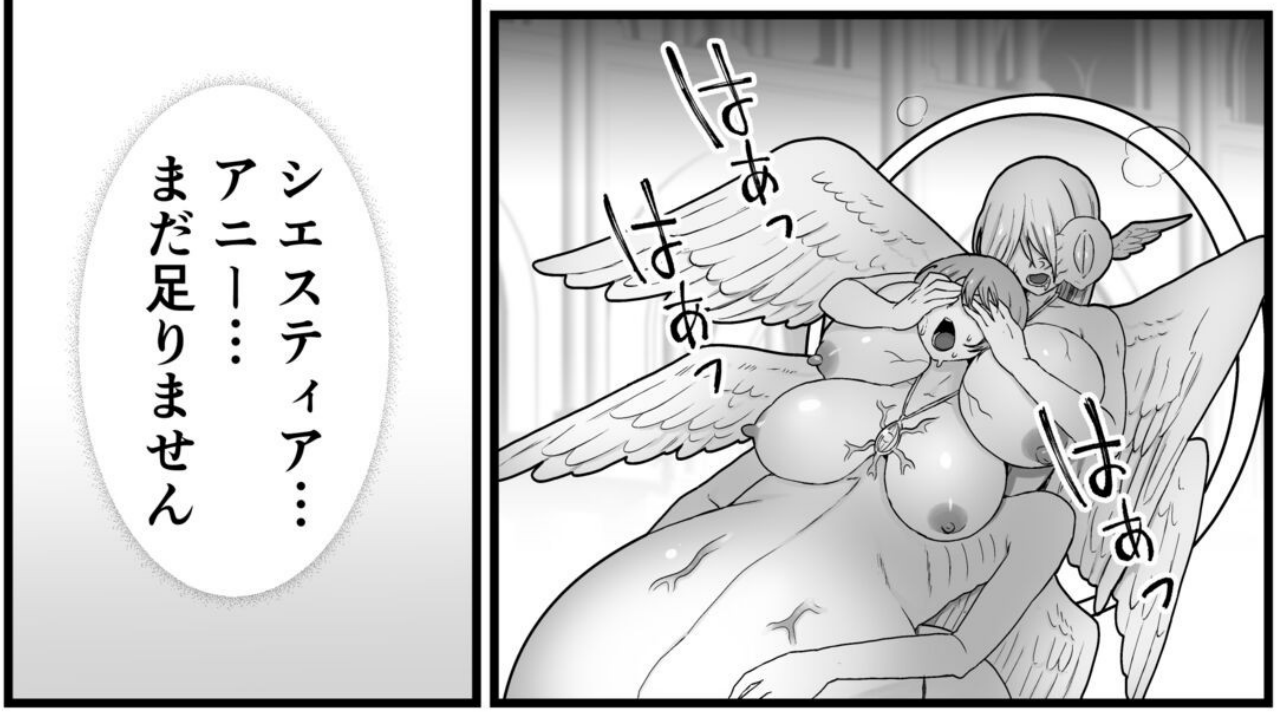

ビクン
ブルル
おっ!?お??

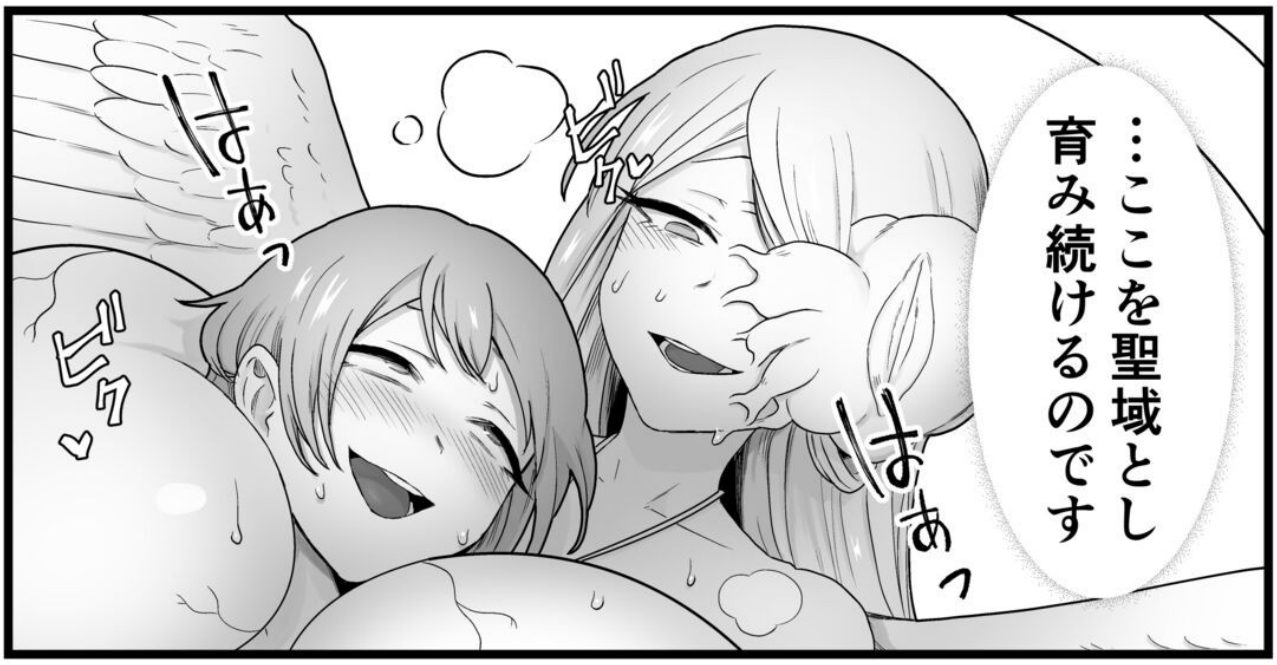
オオオオオオオオ
ブチブチ
ギチギチ
ミチミチ
ほおおおおん♡
ほぁあああああ♡

あああ
あおおおおっ

じぇんぶ
いっぎゅうううう――!!!
パクパク
ぐぽ
ヴ〜
ボッ

ヒルヒル
ビィ
ビィ
ビィ
ズボオ


はあっ
はあっ
はあっ
シエスティア…
アニー…
まだ足りません


…ここを聖域とし
育み続けるのです
はあっ
ビク
はあっ
ビク♡

はひぃぃ♡
我が主よ
バサ…
バサ…

寄生聖女
シエスティア

おお…神よ
どうか罰をお与えください…
私は親愛なる後輩アニーを
劣情の元心の内で恥ずかしめました

いけないとは
わかりつつも
彼女を一目
見てしまうと
あぁッ♥
アニージ♥
聖職に携わる
身でありながら
淫らな心に
支配されて
しまうのです
うっ…
ううっ
キラキラ

シエスティア…
シエスティアよ…
聞こえますか？
ビクッ

今あなたの
脳内に
直接語り
かけています
！
あなたは！
神ですか!?
哀れな
シエスティア
貴方は清き
心の持ち主
です…
あなたの心の
内にある願い
それは悪では
ありません…
しかし!!
私は欲望の
ままに…

シエスティアよ…
全て受け入れる
のです…
善か悪かなど
所詮は人の子らが
作った基準に
過ぎません…
貴方に
素晴らしい
力を授け
ましょう…
えっ？
フワサ…
全てを
受け入れる
のです…

あっ！
ひぎぃ！
ぐぎぎぎ
ぐぎぃぃぃ！

キラ
キラ
ビク ビク
ズズズ…
ビクーン
ニャアアアア
ぎちぎち
パサ…
パサ…

ギィギィギィ
あっ♡
ズズ…
はぁんっ♡
ビク…
ビクン…
はへぇ♡
ズブブ…

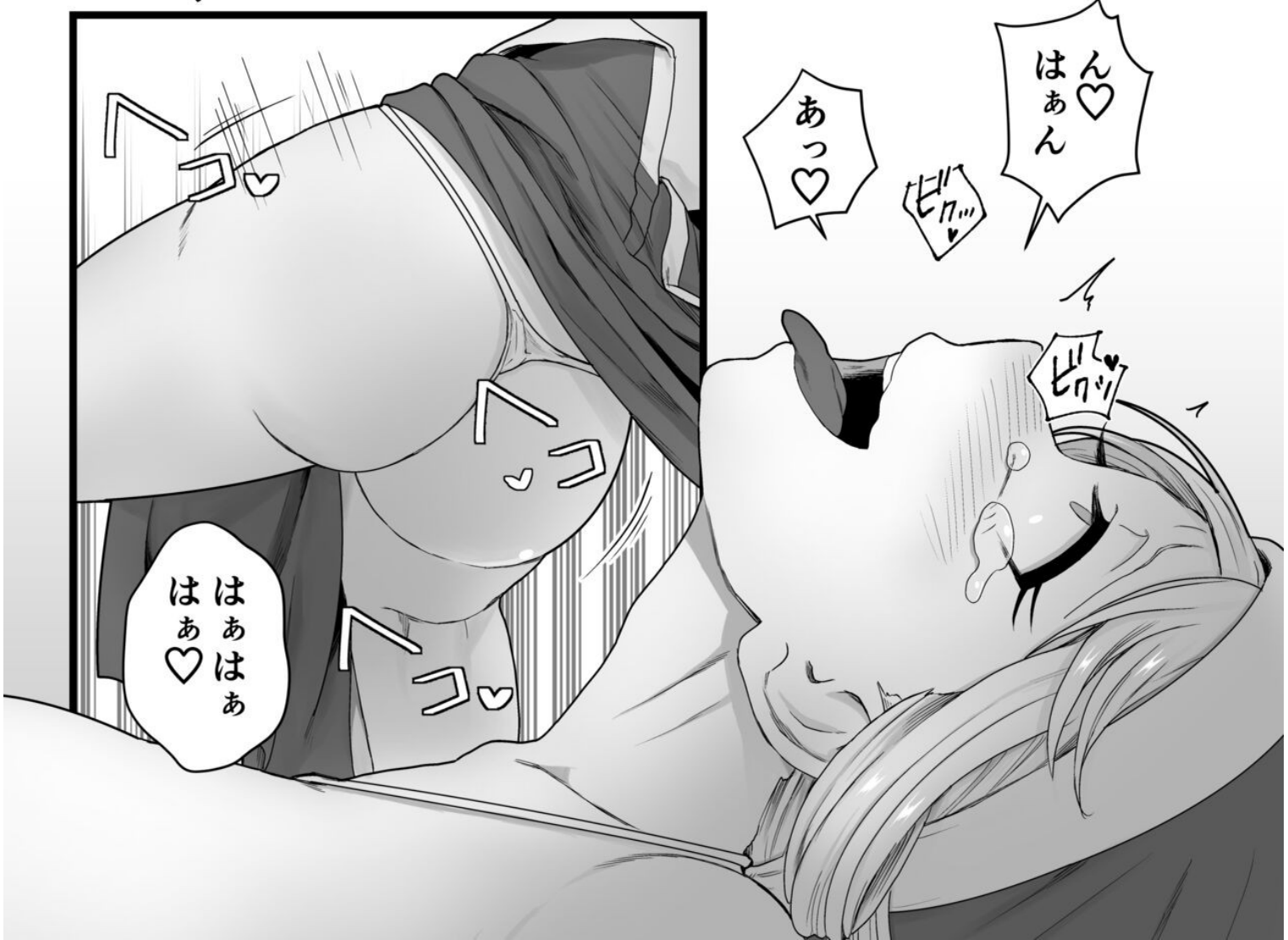
気持ちが
よいでしょう？
人間が知る
感覚など
ほんのわずかに
すぎません
あッ
あッ
あッ
びくん
びくん

人の尺度など
その程度
なのです
ぬちっ
ぐぐ…
ぬちっ
ぬちっ
おッ
おガッ
いひぃ！！！
んほぉおおおっ♡♡♡

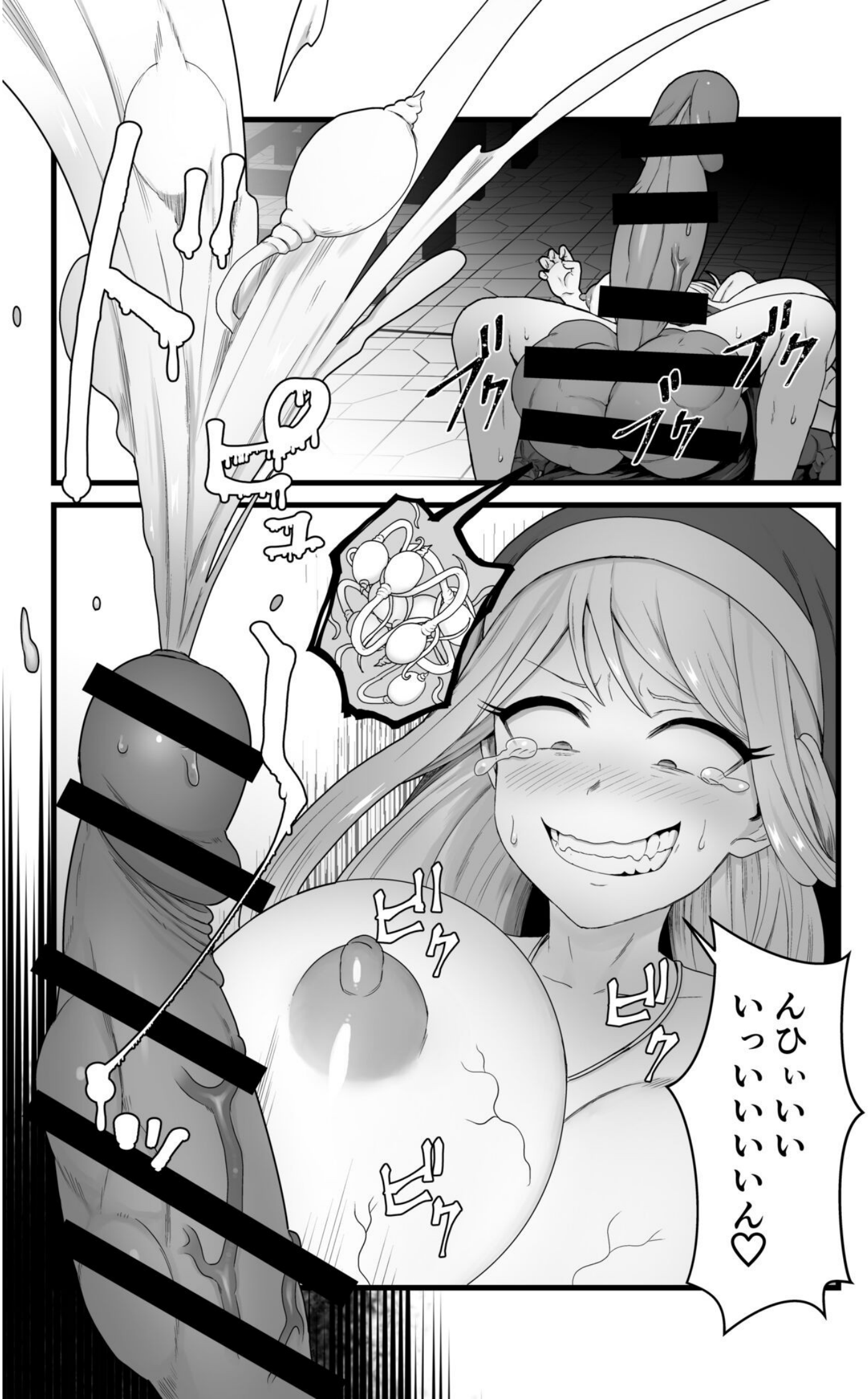
さぁ…
シエスティアよ
有るがままに
求めなさい
ハァ
ハァ
これが…力
すごい…
もっと欲しい…
もっと…
欲しい！
ビクン
ビクン
ああああ♡♡♡♡

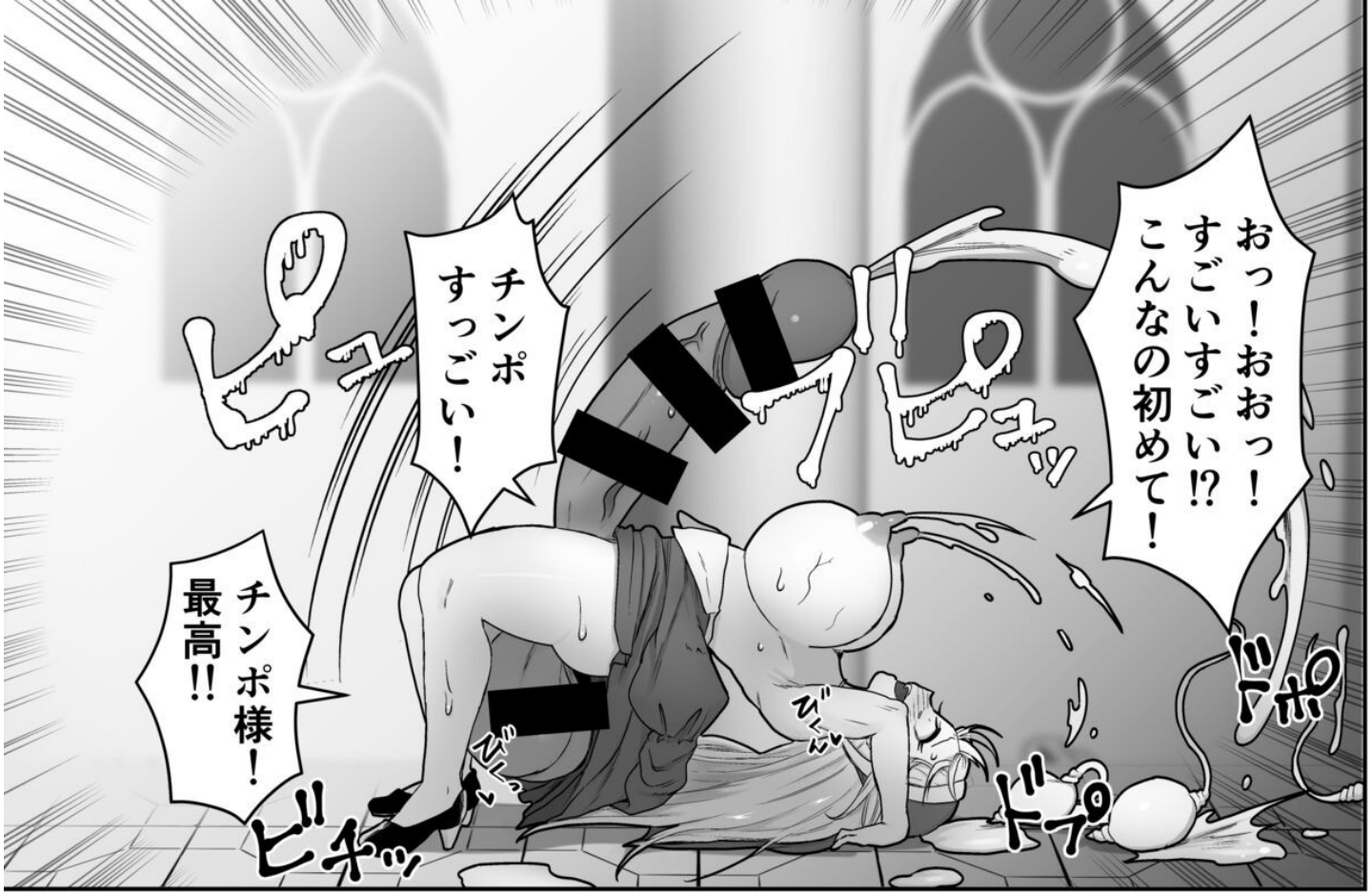
ああ…おいしい
力が満ちる…
ボタ…
ボタ…
ゴク…
ゴク…
こんなに
美味しいものが
この世にあった
なんて…
ミシ…
ミシ…
ミキ…
ミキキ…
ピキ…
ピキ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ムチィ
ムチィ♡
ううううう!!
うぐぐっぐ

んおおおおお
ムキィ
ムキィ!!
グッグッグ…
バキバキ
ボキィ!!
グッグ…
おおおおおおおお


ん♡はぁん
あっ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
コレ
コレ
コレ
はぁはぁはぁ♡

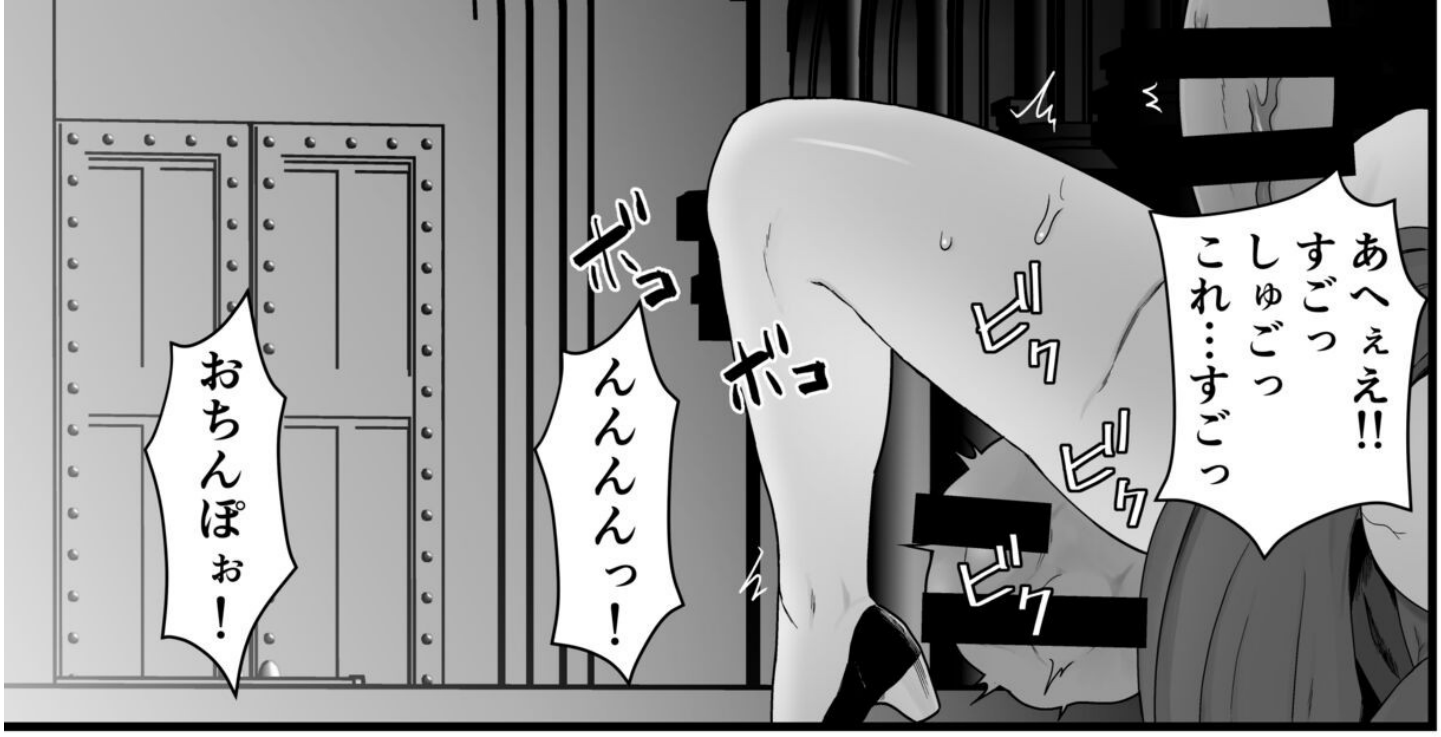
グッグッ…
ンッ…
グッグッ
ヒクヒク
ビキキッ
グッ…
ムリ
ムリ
グッ
パァ…


ブク
ブク
ブク
ヒク
ヒク
ヒク
ヒク
んひぃいいいいいいいいいん♡


おっ！おおっ！
すごいすごい!?
こんなの初めて！
チンポ
すっごい！
チンポ様！
最高!!
ビュッ
ビュッ
ドポ
ドプ
びくん
びくん
ビィッ

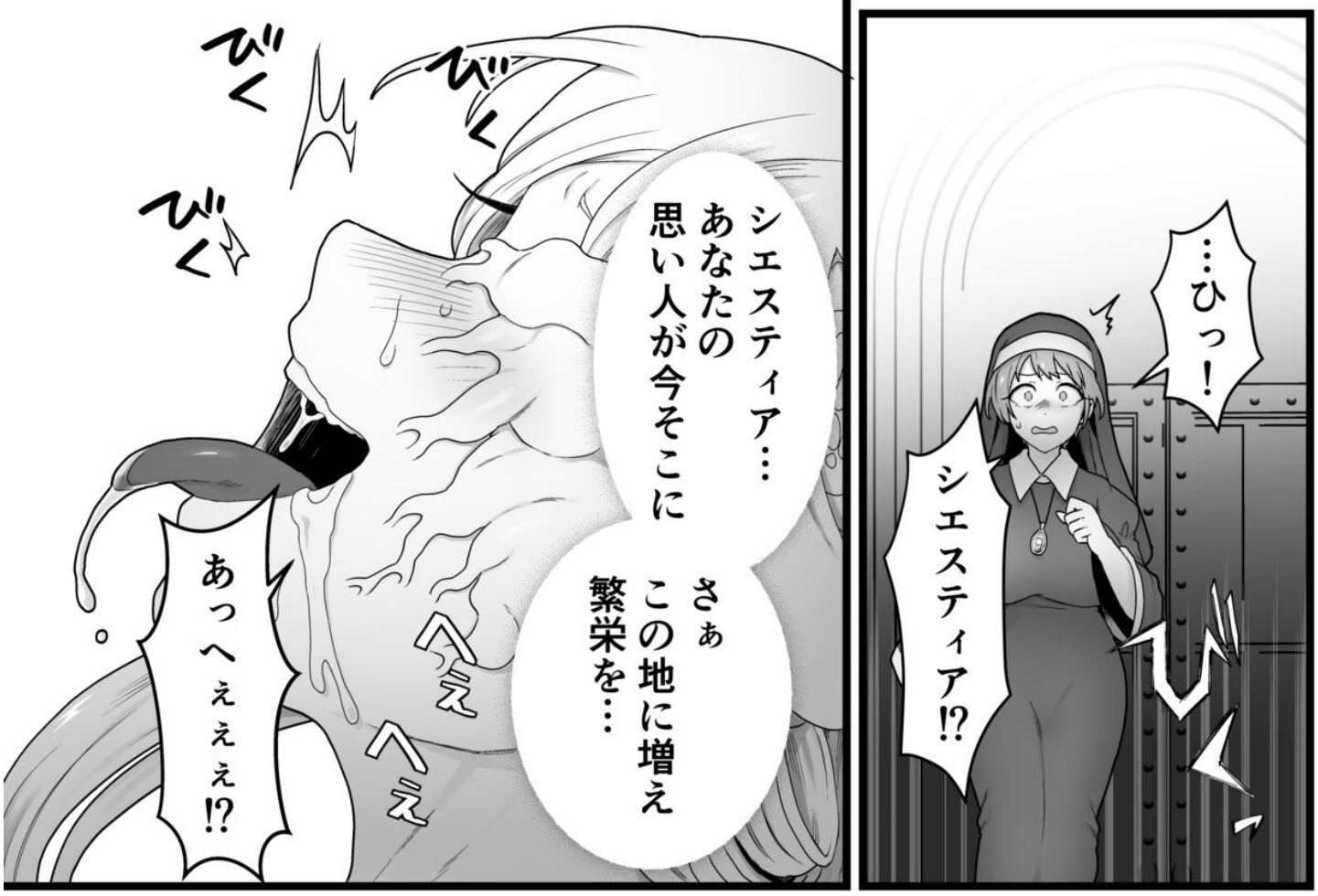
男って
ズルい!!
こんなの
付けてるなんて
気が狂いそう♡
びくっ♡
びくっ♡
あっ♡
あんっ♡
イクッ
ドプ
イグゥウウッ!!
ぺちん
ぺちん

ひぎぃぃ！
イッてる！
ずっと
いってる!!
まだ
でるぅぅ!!
ドクン
ドクン
バク
バク
バク
ガクン
ガクン
ビクビクビク
ボゴ
ボゴ
ボゴ
ブルン
ブルン
ビク
ビク
〜〜〜〜!?


あへぇえ!!
すごっ
しゅごっ
これ…すごっ
ビク
ビク
ビク
ボコ
ボコ
んんんんっ!
おちんぽぉ!

へ?
誰か!?
そこに
いるの
ですか?
シスター
シエスティア?
たゅん♡

ぬきぬき
ハァハァ…
ハァ
ハァ
ボボ
ハァ
ハァ
ヤバギギ…


…ひっ！
シエスティア!?
びくびくびく
シエスティア…
あなたの
思い人が今そこに
さぁ
この地に増え
繁栄を…
へぇ
へぇ
あっへぇぇぇ!?

シエスティア!?
大丈夫ですか！
そのお姿は
いったい？
ビクビク
アニー！
来ちゃ
だめぇぇぇ！

さぁ…早く

繁殖する
のです…

ヒッ
ぷるーん
ああぁぁ!!♡♡
ガバッ
ドッ
ぬぐぁぁぁ♡
ふんっ
ガシッ
ボゴォ♡
ぶるん

あぐ♡
シエスティア！
一体…
何をっ!?
あッ
あ
はへ♥
んほぉ♥
はほ♥
あなたが
悪いのよ！
私にこんなに
近づいて！
媚びた雌の顔で
誘って!!♡
あぐ♡
んあぁぁ！
ジエズ
ディアぁ！
あッ
ゾクゾク
ぬ
ぬっ
ぬぶっ
ボっッ
おねがい！
ごんなの
やめてぇ!!

ぐりん
んっへぇええ♡
にゃんでぇ？♡
なんでちんぽ♡
きもちいのぉ！♡
ハッ
ハッハッ
ずぷ
ずぷん
ぶるん
ぶるん
ぐっ
はじめてなのに
ぎもちいぃぃ♡
いぐぅうう♡
もっと激しく
突き破る
ほどに
激しく腰を
振るのです…
あなたの力を…
存分に
振るうのです…

ぬぷっ
アニー！
あなた
ばっかり
イって！
どういう
ことです
この孕み袋!?
ぐぷっ
ずぷっ
ずぷっ
こんなに
咥え込んで・・
孕んで
もらい
ますから!!
でっかいケツ揺らして
ムラムラの責任
とってください！
ぶりん♥
パーン
むちっ♥
みちっ♥
この!!
こいつ♥
ぬるっ
孕め!!
アニー♥
ブルン
ブルン
ビクッ
ビクン
あぁぁ
クッソ気持ちイイ！
ふぐりのイライラ
止まらない！

反省しろ！
この淫乱！
売女！
アバズレ!!
んぎょ！
んごご♡
だめぇえええ！
いぐ!!
いぐぅう♡
いぐがらきでぇえぇ!!
はらませでぇえぇえ♡♡
ぐぅうう!!

ぎょぼぉ♡
おッ!!!
ドプ
ビュル
ルルル
ゴンっ
ボン
ビュルルルルッ♡

おおお♡
ぷるん
ぐぐぐっ
ぼてっ

あっ
感じる♡
シェスティアの
精子…
ながで動いてぇ
まだいぐぅ♡♡
あっ♡

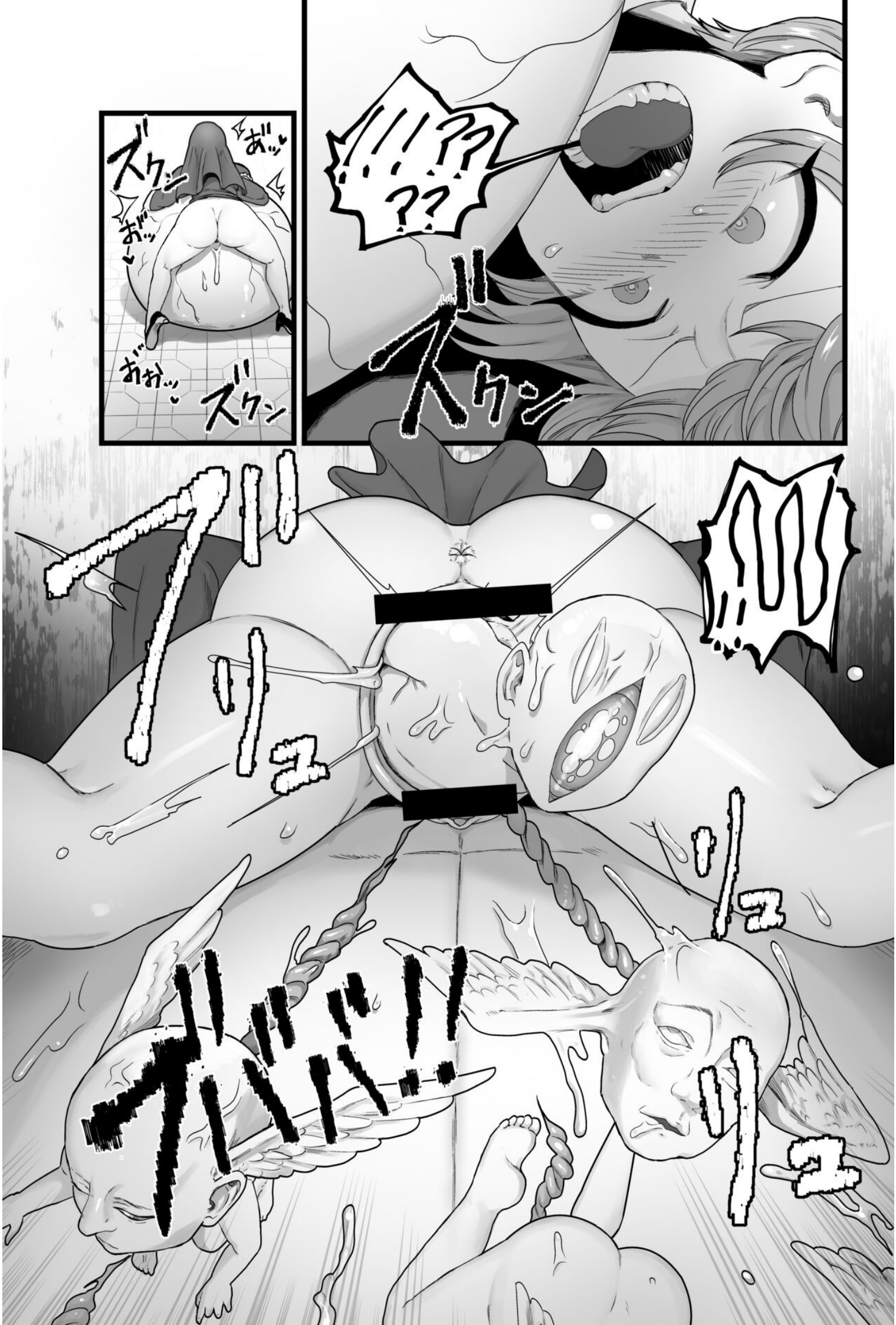
ほおおおん♡
このマンコ！
チンポにきく!!
おっ♡
後輩マンコ
良すぎるぅ
こんなの子供
いっぱい
できちゃう♡
おッ♡

おおお！
また精子
登ってきた♡
締めろ！
膣締めろぉぉ!!♡
ぐぐぐぐ
がが…
かはぁ
ぐぃぐぃ
むちっ
カカッ
ぐぃ
ぐぽ
ぐぽ
ミチ…
ミチ…
ぷちゅん

おお！マンコ！
マンコ締まる!!
やれば出来る
やる気マンコ♡
ズルッ
ズルッ
ズポッ
んひゅ!?♡
お!?
イグ!!♡
いくいく
いぐぐ!?♡

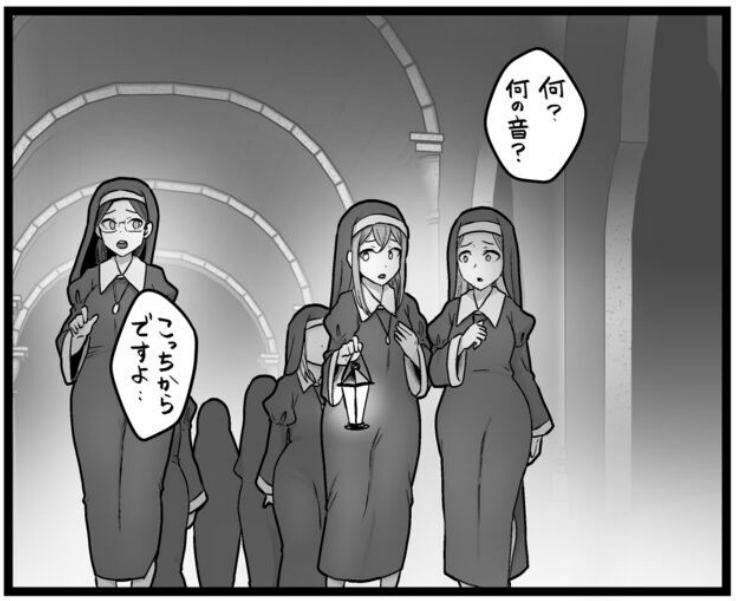
ヒュルル
ドポォ♥
いっぐ――♡
ビクン
ビク

びくん
びく
ボコ
ボコ
ボコ
ぼてん
アギギギギ
びくん
びくん
ボコン
ドゴン
ドゴン
ゴポ
ゴポ
うぞうぞ
ずぷん

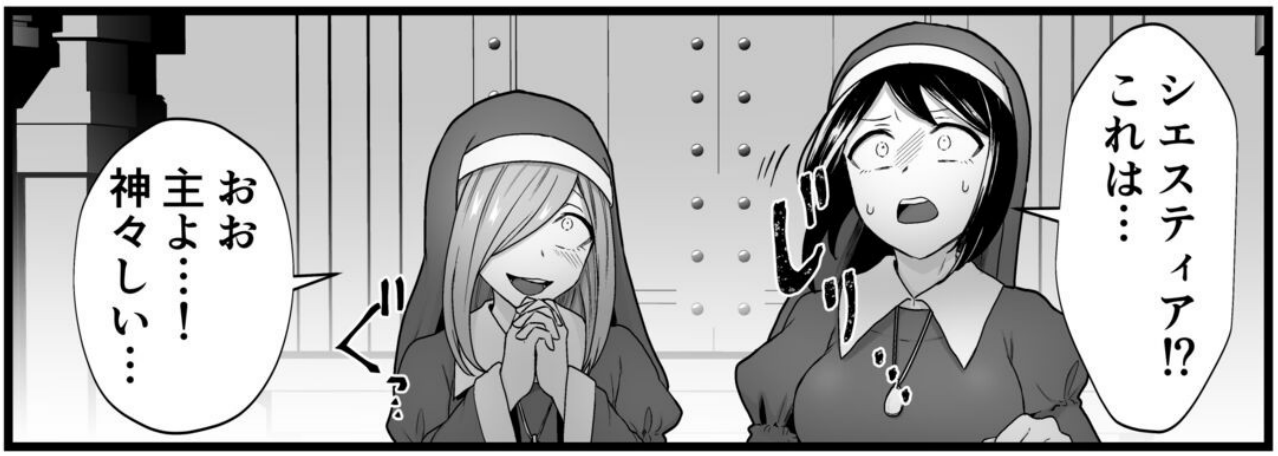

ズクン
おッ
おッ
おおッ
ズクン
!!??
??
ズクン
!!!!
ブリュ
ブリュ!!
ブリュ

バサバサ
ブイブイ
ムク…
ムク…
ムク…
ムク…
ボッ
アッ

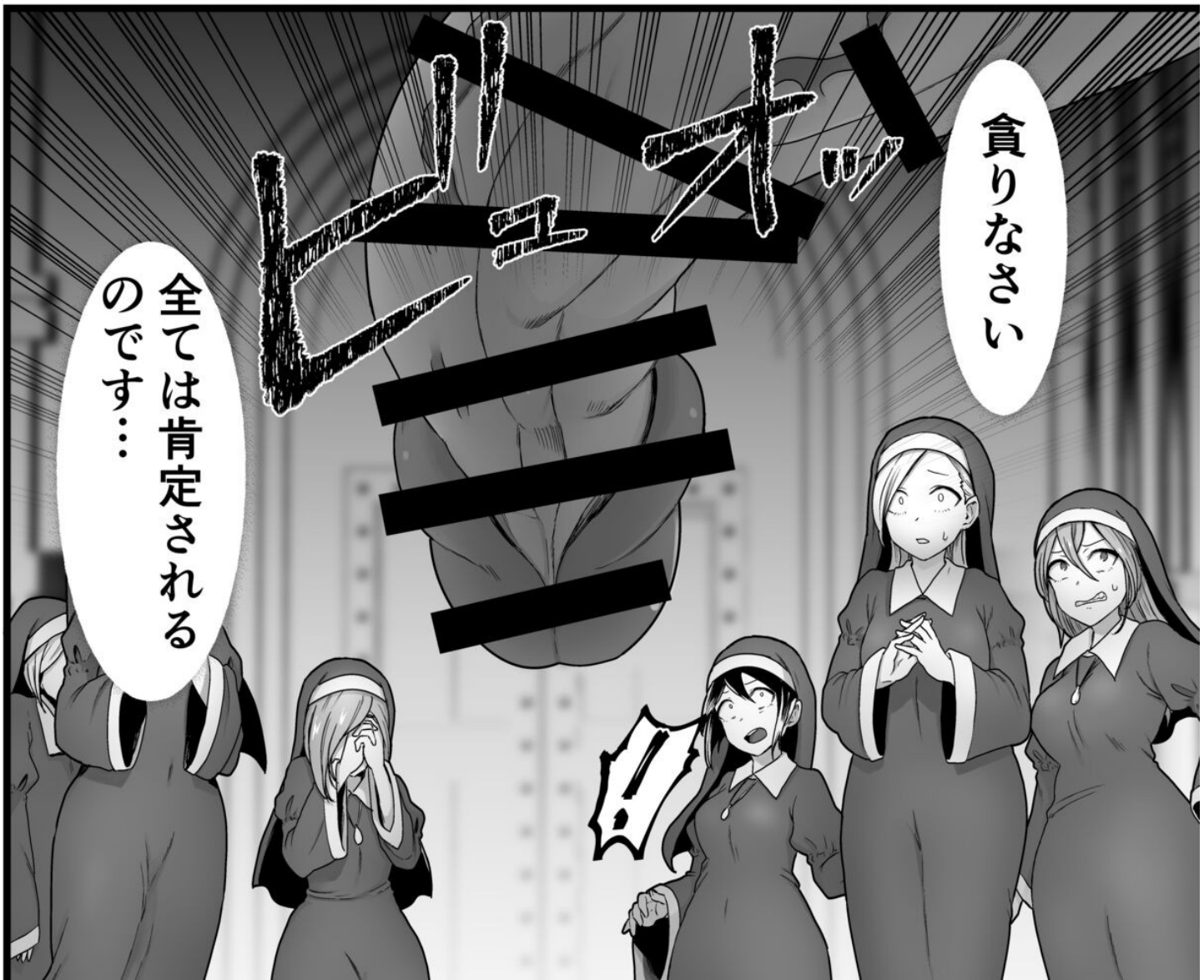
シエスティアよ・・
それで
良いのです・・・
貴方達2人で
この地に増え
埋め尽くしなさい



ドゥンアアア


シエスティア!?
これは…
おお
主よ…!
神々しい…

シエスティア
その子が
生まれるには
肉…
まだ肉が
足りません
え?
それって…


貪りなさい
全ては肯定される
のです…

ムリュ
ゴプ
ムリュ
バケーン
ゴクゴクッ!!
あ!!
らめぇぇ!
そんなの
はいんないぃぃ!!
全て一つと
なるのです…
……のもと
全て
許されます
ああああああ!!!
グプン
ゴプ
貴方はただ
身を
委ねなさい…

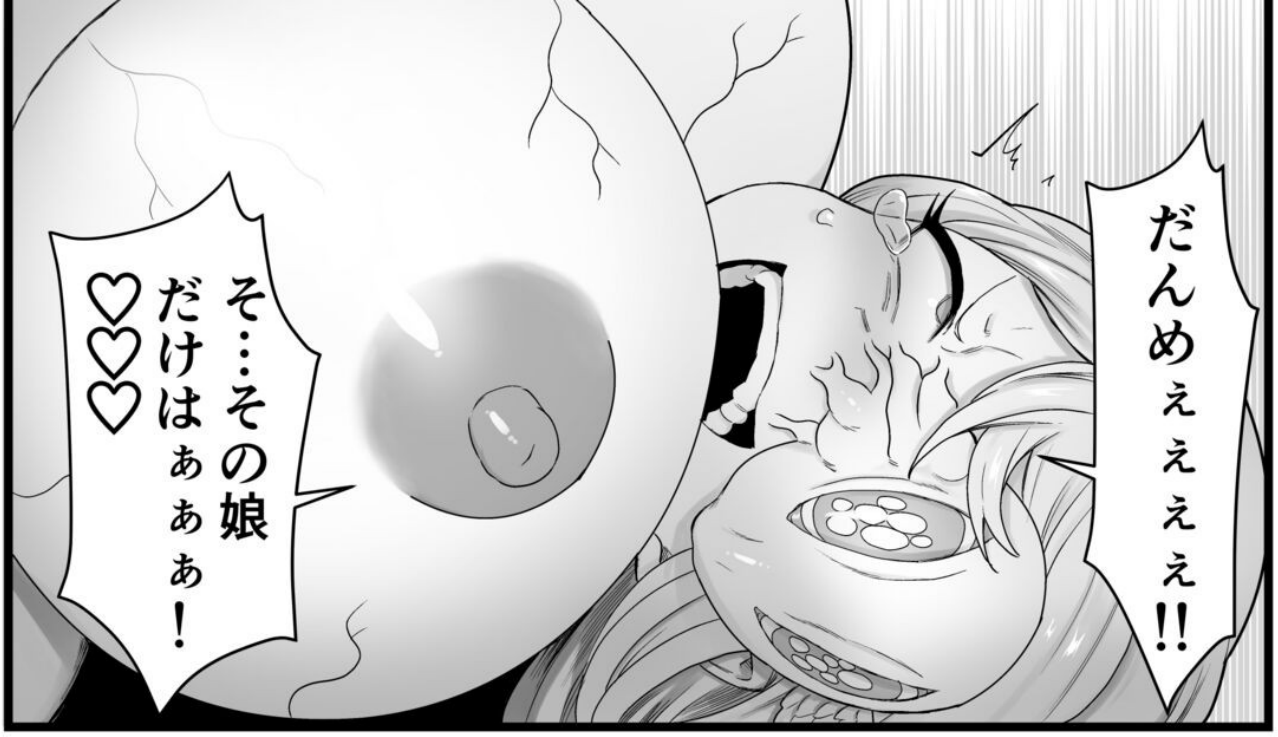
グプッ♡
♡ゴックン♡
ゴクン
ゴクン
ゴプ…
ゴプ…
んほおおお

ビクビク
すっごい力がながれこんでくるぅぅ
ううううぅぅぅ

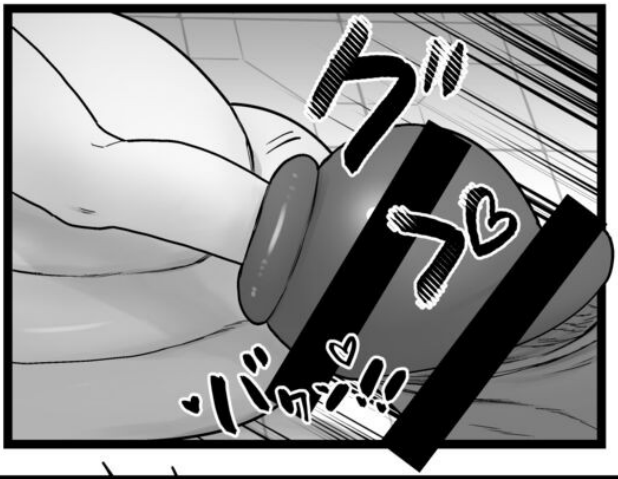
ひぎゃぎゃあああ！
きもぢよずぎでぇぇニンゲンおわるぅぅぅ♡

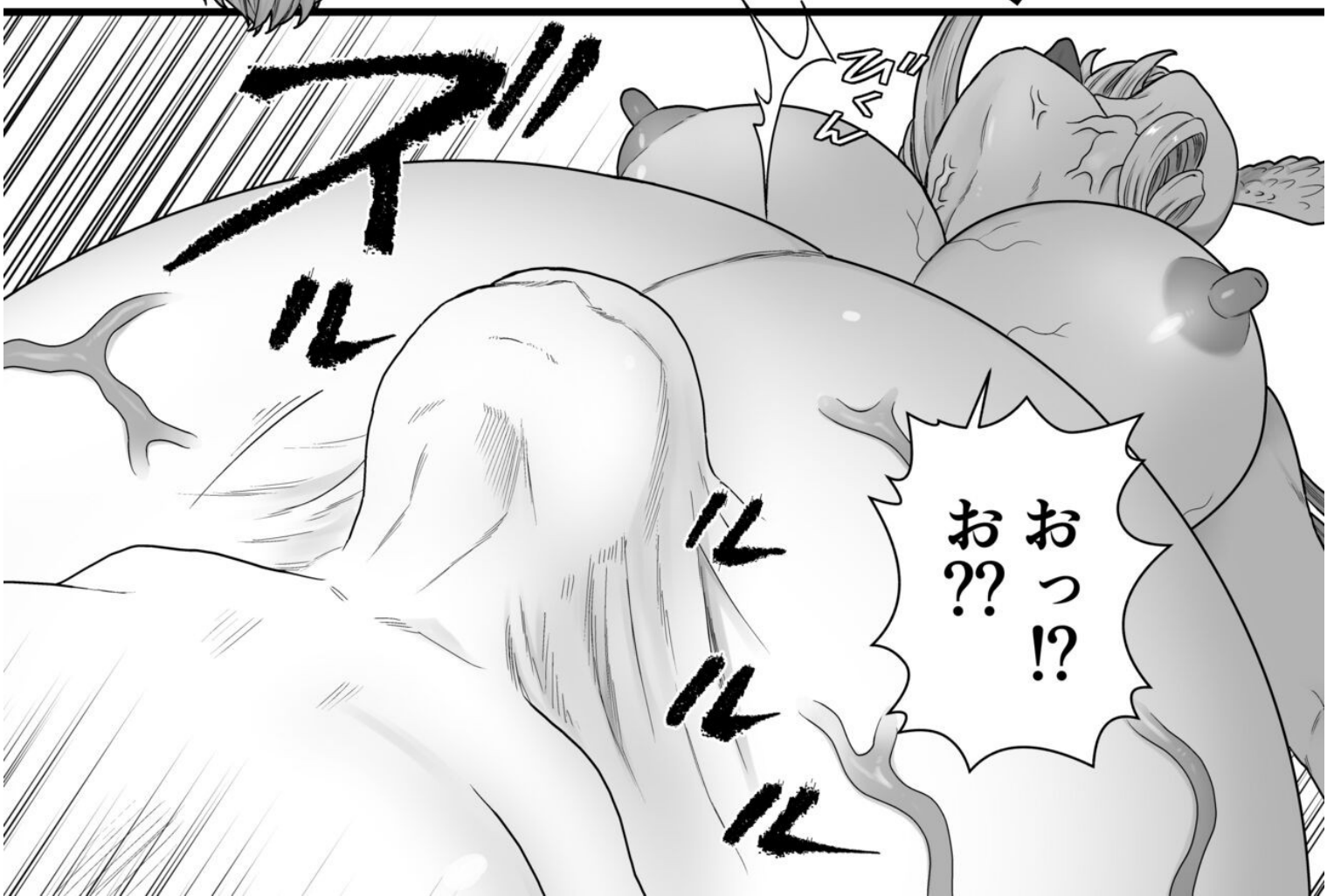
にん

ズズ
!?


だんめぇぇぇぇ!!
そ…その娘だけはぁぁぁ!♡♡♡

ズブブブ


グブブ
バクン!!

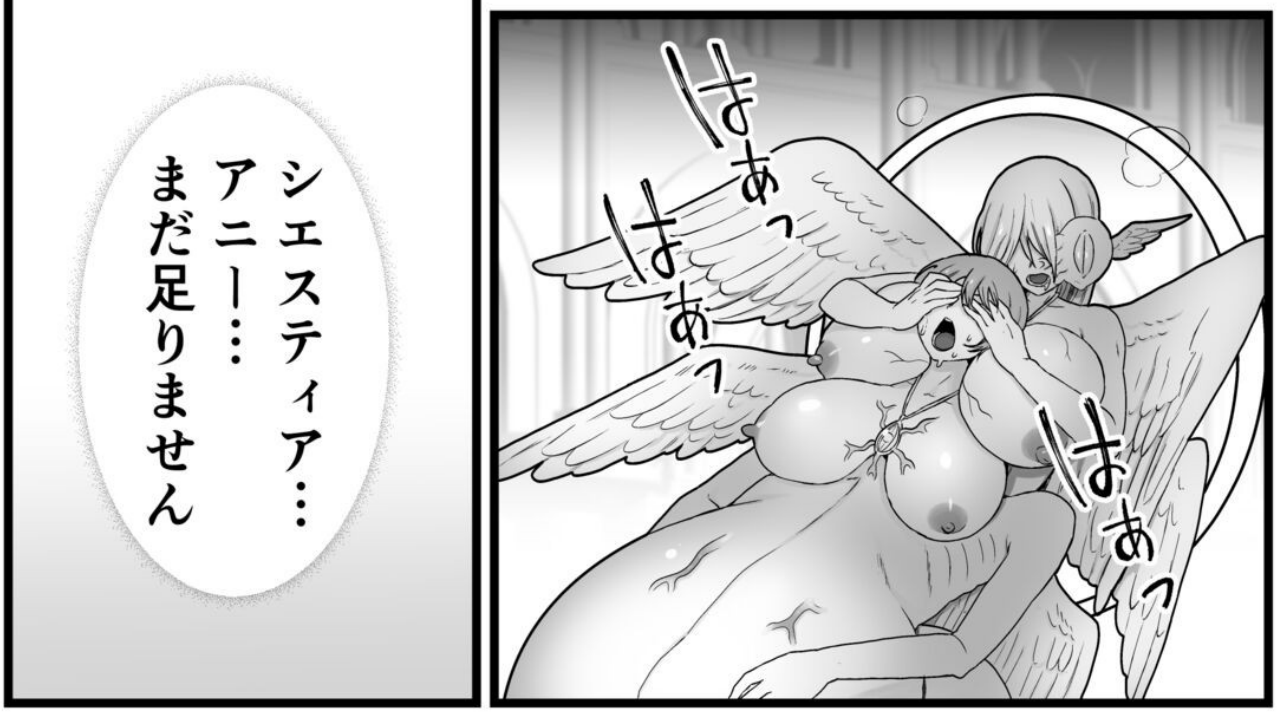

ブルルル
びくん
おっ!?お??

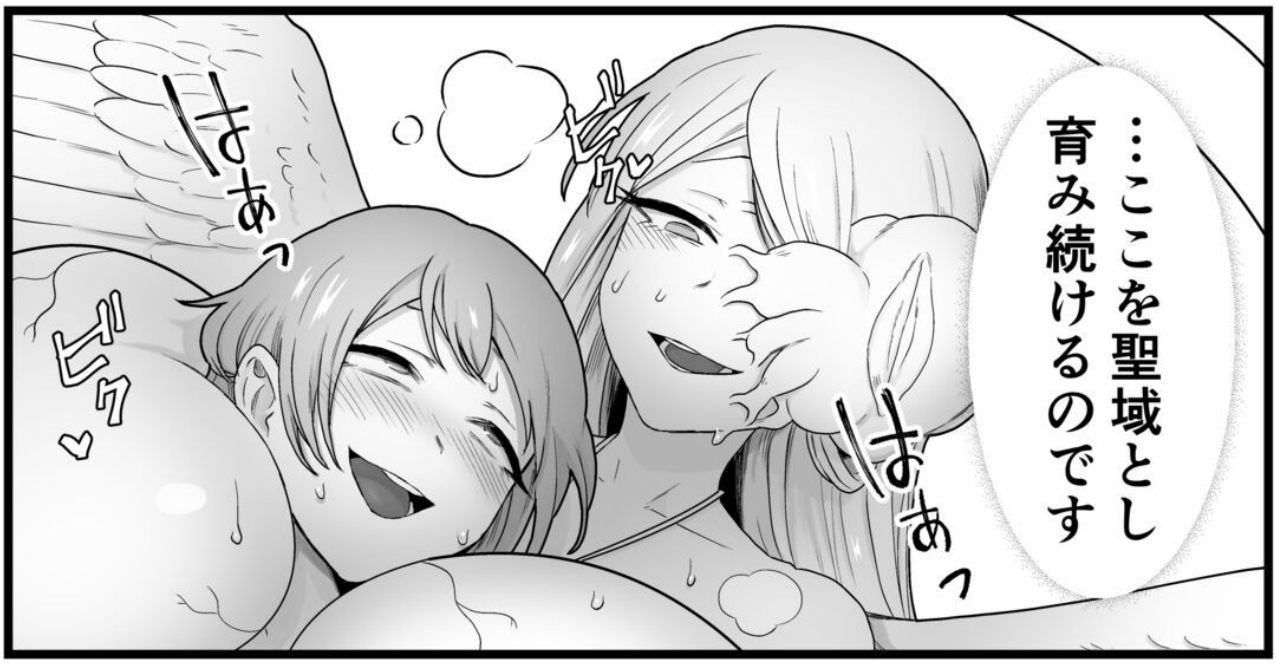
オオオオオオオオオ
ブチブチ
ギチギチ
ミチミチ
ほおおおおん♡
ほぁあああああ♡

あああ
あおおおおっ

じぇんぶ
いっぎゅうううう――!!!
ぐぽ
パクパク
ぐぽ
ボッ

ヒルルル
ビィ
ビィ
ビィ
ズボボオ


はあっ
はあっ
はあっ
シエスティア…
アニー…
まだ足りません


…ここを聖域とし
育み続けるのです
はあっ
ビク
はあっ
ビク♡

はひぃぃ♡
我が主よ
バサ…
バサ…

とある修道院
かつての荘厳な面影は無く、溶けた肉壁に囲まれたこの場所から、
人とも獣とも分からない、声が響く
「はぁ■はぁ■
あおおおお■ おおおおおおお■」
天使の翼に、巨人のような巨体、人間のような影が2つ、いや1つか
下半身は蛇のように足はなく、股間には、その顔に不釣り合いな男性器を備える
それはかつてシエスティアとアニーと呼ばれた修道女の慣れの果てだった
いまや2人の肉は混ざり合い、一つの存在としてこの地に君臨していた。
いひぃいいいいい！ほぉおおおおおん!!■■■あっあっあっ■■■
ゆうに10mは超えようかという巨体に輪をかけて巨大な腹部
ボコボコと歪に膨らみ、何者かの胎動は激しさを増す

「んぎゅーーーーーーーーーーーー」
「いっぐーーーーーーー」
ぼちゅーーーぼちゅるるるるるーーーぶばぁーーーー
どびゅーーどぼぼぼぼぼぼーーーーーぶっしゃーーーーーーー
シェスティアは腹部から巨大な膜に包まれた大きな天使を生み出すと同時に
男性器から巨大精子を噴出する。
その様相はマグマをとめどなく噴出する火山のようにも見えた

はぁ■はぁ■はぁ■
巨大精子がシェスティアの秘部へと入り込む
おおお?おあ?!おおお?!またはいっでぇぇぇ!!!
ぬるぬると元気よく大量の精子達が入りこみ次々と受精していく
い、いイク…いぐっ!!いっぐぅん!!!
瞬く間に彼女達の胎は巨大に膨らむ
彼女達は未来永劫周囲の生物を取り込みながら、ここで生命のサイクルを繋いでいく
誰かに討たれるその時まで…

先日、ある地域の修道院に派遣した
聖堂騎士団の団長と
思われる者が変わり果てた姿
で発見された
発見者は掃除の使用人で
彼によると、【それ】は
神殿の大広間に
いつのまにか置かれていたそうだ

他の騎士団員は
以前行方不明で
捜索隊の派遣も
決まっていない

神官長は知らせを受けて、
広間に走る

中央に丸い物体があるのを
確認した神官長

その物体は
人の顔のようなものが
浮き出し、
ドクンドクンと
生きているように
脈打っていて、
巨大な肉の塊のようだった。

その肉塊の一部には
がかけられており、
微かな声が聞こえている

神官長はゴクリと息を飲むと、その布を払いとる

神官長「こ、これは…」

そこにはかつての騎士団長の顔があった

涙と鼻水でぐしゃぐしゃに濡れた顔はそれとは対照的に

快楽で顔を歪めている

騎士団長に正気は無く小さく喘ぎながら

恍惚の表情を浮かべ

吐息を漏らすばかりだった

騎士団長?「げ、げびヒィぃ?!!!」
バチュん!!ぼちゅちゅ!!ボン!!
湿った大きな音を立てて、肉塊は破裂した
そこから現れた者は
背中には歪な天使のような翼、
肩からは無数の小さな腕、顔には大きな目を一つだけ持っていた。
この日、この神殿の人間達のほとんどは失踪、神官長も見つかっていない。
僅かに生き残った者達はその恐怖を…
「天使憑きの絶望を語り継いだ